

平成30年度

市長と語るろう会 提言集

(平成30年11～12月開催 市内全町分)

遠野市総務企画部

## 平成30年度「市長と語ろう会」意見・提言

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
1	上郷 11/5	5区	【道路改修について】 平成22年頃、暮坪地区の道路改修の確約を市から受けていたが、未だに改修されていない。どうなっているのか。 また、確約された場所よりも先に、違う場所が改修されているのはなぜか。	建設課	道路事業は生活に身近な道づくり計画に基づいて実施しており、現在は平成29～33年度の第5期計画路線を整備しています。 ご要望の「暮坪中向線」は、第4期計画からの繰り延べ路線であり、平成31年度に実施予定です。 整備をする路線は、その路線の重要度や交付金の内示状況により、工事着手が前後する場合があります。
2	上郷 11/5	8区	【旧中学校の利活用について】 旧上郷中学校の利活用について、郷土芸能館構想の進捗状況はどうなっているか。シャワー室の整備や暖房設備の改修の要望もしていたのだが。	生涯学習スポーツ課	郷土芸能館構想については、適切な財源の確保ができなかったことから、構想の見直しを図り、新たな活用法について検討を進めているところです。 現在、旧上郷中学校は、地域の皆様に活用いただいている他にも、いくつかの団体が入居しています。 今後の利活用にあたっては、地域の皆様からのご意見・ご提言をふまえて、関係団体と情報共有を図りながら検討を進めていきます。
3	上郷 11/5	6区	【修繕、資源活用の要望について】 (1) 旧上郷中学校グラウンド西側のフェンスが市道側へ倒れてきているため、修繕してほしい。 (2) 東工業団地整備の予定地になっている林には、しし頭のカンナガラ材料となる「ドロの木」がある。伐採の際はぜひ活用させて欲しい。	(1)財政担当 (2)地域開発室	(1) 樹木の枝払い及びフェンスを修繕することで対応いたしました。(平成31年1月10日発注) (2) 地元郷土芸能団体と協議しながら、活用できるように調整します。
4	上郷 11/5	8区	【窓口サービスの充実について】 以前、地区センターで住民票等の諸証明書を取得できるよう要望したが、どうなっているか。	市民課	現在、住民票等の諸証明書を取得できるのは、とびあ庁舎、宮守総合支所、小友郵便局、とびあ市民サービスコーナー(平日時間外及び土日祝日に限る)の4か所で、小友郵便局では月に10件程度の利用となっています。 地区センターで交付を行う場合は、機器の設置や維持経費に加え、職員の常駐が必須となり、人員体制の検討も必要となります。 また、社会保障番号制度の施行により、公的機関への住民票等の提出が不要となってきていることもあり、利用件数の減少が見込まれることから、推移を見ながら引き続き検討していきます。
5	上郷 11/5	8区	【道路等の整備について】 (1) 東北自動車横断道の整備に係り、建設計画では、廻立地区のカルバート内に街灯が整備される予定だったが、未だ設置されていない。 (2) 同じく廻立地区の道路に300mほど未舗装の道路がある。以前から要望していたが、未だに整備されていない。	建設課	(1) 市道であることからボックスカルバート内の街灯は市で設置することで設計を進め、平成31年度に設置予定です。 (2) 現在の第5期計画には記載されていない路線のため、敷砂利による整備を実施していきます。
6	上郷 11/5	9区	【水路・河川の危険箇所と改良について】 東北自動車横断道の整備に係り、平野原地区に大きな水路ができた。大雨時に、この水路の水が赤羽根川に流入すると赤羽根川が氾濫する。	建設課	赤羽根川の河川改修事業は、延長約2kmにわたる大規模事業になることから、財源を確保して計画的に事業を実施する必要があります。 土砂が堆積して河積断面が狭くなっている箇所は、河道掘削を行うことで浸水被害を防いでいます。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
7	上郷 11/5	5区	<p><b>【市内就業について】</b>            (1) 若者が地元に着しない理由に就職する企業が少ないという問題がある。企業誘致の活動は？            (2) 遠野の企業の給料に上限があると聞き、それは遠野スタイルにより賃金が決まっていると聞いた。</p>	商工労働課	<p>(1) 平成30年度も情報産業が1社、遠野市に進出しました。今、遠野市の求人倍率は、全国平均を上回る水準になっており、これまでの企業誘致活動の成果と捉えています。その反面、人手不足などの雇用対策が新たな市政課題となっていることから、市では、企業誘致から雇用対策などの企業支援に施策の重点を移しているところです。            (2) 市では給料の上限を設定するなど、企業に対して給料の指導を行うことはできません。市としては、平成30年3月に制定した遠野市産業振興条例に基づき、地元企業を対象に、税制措置、行政措置、金融措置を講じていきます。</p>
8	上郷 11/5	4区	<p><b>【介護サービスについて】</b>            遠野では、介護の長期入所について、何年も待たされ、盛岡等を紹介されると聞く。リハビリ施設も少ない。いつか介護施設にお世話になることを考えると子どもに迷惑をかけないように、遠野で入所したいと考えているが、今後施設の建設等は考えているか。</p>	健康長寿課	<p>現在の第7期介護保険事業計画では、これ以上介護施設を建設する予定はありません。2040年に高齢化の終わりが始まると言われていることから、全体的な人口減少が始まることも見据えて建設計画を立てる必要があります。</p>
9	上郷 11/5	1区	<p><b>【介護サービスについて】</b>            介護保険料が高いと感じるが、使い道はどのようにしているか。</p>	健康長寿課	<p>介護保険料は第7期介護保険事業計画において、今後3年間の介護給付見込額総額を推計し、額を決定しています。介護保険は介護サービスが必要な方を社会全体で支えるための社会保障制度で、介護予防事業と介護保険事業を行うことで、予防、重度化防止への取組み、要介護状態となった方を支援しています。</p>
10	上郷 11/5	1区	<p><b>【ふるさと納税について】</b>            ふるさと納税の謝礼品はどこの物でもよいのか。遠野ももっとふるさと納税に力を入れて活性化を図ってほしい。</p>	商工労働課	<p>本市の謝礼品は、総務省が示す基準の範囲で、市の地域資源を活用した地元産品を選定しています。謝礼品がなかった平成26年度(約3,000万円)に比べ、謝礼品提供を始めた平成28年度(約6,000万円)は約2倍に増えています。            また、総務省ではクラウドファンディングふるさと納税を推奨しており、本市でも、市内の郷土芸能団体がクラウドファンディング型ふるさと納税に取り組んだところ、100万円を超える寄附が寄せられました。これは、本市からの謝礼品を求めない寄附となっています。            市としては、物産振興の面から、ふるさと納税の謝礼品のラインナップについて充実を図るとともに、ふるさとを思う純粋な気持ちに応えるためにも、お預かりした寄附金の使いみちの明確化、透明化の向上に努めます。</p>
11	上郷 11/5	9区	<p><b>【火災時の水源について】</b>            近年の火災は全焼により死者が出るケースが多い。消防団による水源の確保について調査する活動があってもよいのではないか。</p>	遠野消防署	<p>地元の消防団は、毎年、水利・消火栓点検をしているので、水源については確認できています。            平成30年中は、例年になく火災が多く発生しました。死者が出る原因の多くは、就寝中の火災です。本来、火災警報器は寝室につけるべきものですが、ほとんどの家庭で台所に付けられています。また、適切に更新されない場合、火災発生時に機能しない恐れもありますので、啓発活動を行いながら、引き続き火災予防活動に取り組んでいきます。</p>
12	上郷 11/5	2区	<p><b>【小さな拠点による地域づくりについて】</b>            地域づくりの先進地を視察した際、新たな地域づくりを進めていくためには、ノウハウを持った人材配置が必要であると感じた。</p>	市民協働課	<p>今後の地域づくりは、多様な課題やニーズに対応していかなければならず、様々なノウハウを持った人材が必要です。青年層など、多様な住民が参画してもらうように専門家派遣、研修会開催等の人材育成事業にも取り組んでいきます。</p>
13	上郷 11/5	2区	<p><b>【イオン結いの市について】</b>            イオン結いの市のラーメン店が閉店していた。結いの市の野菜は売れているが、棚にある商品の回転率が悪い。野菜の売り場面積を増やしたほうが良いのではないか。また、野菜をカゴに入れたまま販売するのではなく、平棚を使って販売するほうが良いと思う。</p>	第三セクター改革推進室	<p>結いの市のラーメン店については、イオンのリニューアルによる縮小に伴い、昨年8月に閉店となりました。            また、イオンのリニューアルに伴い、売り場面積が減少しましたが、野菜については今までの面積を維持しています。野菜は、午前中の売上が多く、午後には欠品が生じる状況となっており、頂いたご意見を踏まえ、レイアウトや商品確保の改善を促していきます。その他の商品につきましても、同様に指導していきます。</p>

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
14	小友 11/12	5区	<p><b>【市内名所へのアクセス改良について】</b> 市内各地にある名所と呼ばれる滝へのアクセス道や周辺環境が悪く、カメラマンや観光客等の立ち入りが困難である。又一の滝は台風被害で橋がなくロープだけである。藤沢の滝は道路条件が悪い。 自然、緑を大切にしている遠野市であるので、改良を願いたい。せめて看板だけでもお願いしたい。 (宮守:達曾部岩根橋探石場裏手、綾織:石上山・幻の滝、附馬牛:長瀬の滝、又一の滝。小友:藤沢の滝)</p>	観光交流課	<p>所在地(所有)が国有林内や民有地など様々な状況にあります。遠野遺産に認定されている場合は、地域で認識を共有いただき、今後の保存・継承について、地域づくり計画等で検討をお願いいたします。 看板については、地域づくり計画等との整合も図りながら検討していきますが、市が整備する看板類については、他の老朽化した看板補修もあることから、計画的に補修、整備を行うこととなります。 いずれにつきましても、まずは地区センターを通じてご相談ください。</p>
15	小友 11/12	1区	<p><b>【風力発電について】</b> 岩手日報の新聞記事で、住田・遠野の風力発電が紹介された。地元貢献できる企業と判断している。住田町には、発電の一部を地域に還元するという方針とのこと。遠野の方針は載っていない。企業から得た話では、20年間で15・6億円の税金になるのではとのこと、年間8,000万円になる。税金から小友町に還元してもらえないか。牧野組合の賃貸料の一部は、地域に還元したい考えである。</p>	政策担当	<p>税の性質上、一部の企業からの収入を特定の地域の目的に支出することなど出来ないことから、小友地区に限った還元などはできかねます。 風力発電事業者による地域貢献は、住田町だけでなく、本市においても検討中であると認識しております。</p>
16	小友 11/12	1区	<p><b>【市内経済の活性化について】</b> 社会貢献の気持ちで、仲人を持ちかけているが、給料が安く、生活していける自信がないという理由で断られるケースがよくある。若者は、北上、花巻に就職し、戻らなくなる。市では、企業団地の構想があり、中央に劣らない企業を迎え入れられると思う。 既存企業の間で、賃金の調整がされているように思う。進出企業によって、地元企業の給料を底上げし、遠野市の経済の底上げに繋げてほしい。</p>	商工労働課	<p>平成24年から29年までの5年間で、市民税の給与所得をもとに遠野市内の給与水準を試算した場合、平成24年の給与所得者1人当たりの総所得金額は約7.5%伸びています。一方、岩手県市町村民経済計算の参考指標である人口一人当たりの市町村民所得は、県と比べて10%程度下回る水準にとどまっています。 市では、遠野東工業団地の拡張整備によって、地域経済と雇用の底上げを図る取組を進めています。市内の企業の中には、先端設備や新しい生産技術の導入によって生産性向上に向けた経営革新に取り組んでいる事業所もあります。 市としては、平成30年3月に制定した遠野市産業振興条例に基づき、こうした地元企業を対象に、税制措置、行政措置、金融措置を講じ、経済の底上げに取り組んでいきます。</p>
17	小友 11/12	1区	<p><b>【免許返納後のフォローについて】</b> 免許返納を民生委員の相談業務に入れている。返納後のフォローがあれば速やかに返せるといわれることがある。地域支え合い事業の中で策を練っているが、白タクなどの課題から先に進まないのが現状である。</p>	市民協働課	<p>公共交通が十分でない本市にあっては、返納後の交通の確保が課題です。北上市の口内地区では先進事例として、公共交通空白地福祉有償運送を行っています。制度の研修会等を行いながら、地区まちづくり計画での事業化を支援していきます。</p>
18	小友 11/12	3区	<p><b>【水路改良について】</b> 集落の山手に農道が作られたことで、生活道が繋がったが、1mぐらいの側溝が作られた。排水先との間は沢であるため、台風のときは、1件、床上浸水になったため、土のうで対処した経緯がある。県に相談したら、市の管理といわれた。下の側溝が狭いから排出できない。改善できないか。</p>	建設課	<p>土側溝が埋まっている箇所については、土砂上げを実施したところですが、流れをよくするためには小さい側溝を大きい物に入れ替える必要があります。 しかし、維持修繕の予算には限りがあるため、優先度と適切な工法検討を踏まえて対応を検討します。</p>
19	小友 11/12	3区	<p><b>【No.18関連】</b> 台風の際、自社で防波堤を作らざるを得ない状況だった。グレーチング2枚で対応したことになっているが、春先の水を考えると心配。 許可さえもらえれば、自分でもやる考えはあるが。 (巳喜男議員補足) 1m×1mの側溝があるが、途中で切れている。国道までは土側溝。県の側溝も詰まる。土側溝に側溝を入れてもらえればよい。農業関係の補助事業では難しい規模である。</p>		No.18に同じ

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
20	小友 11/12	3区	【中山間等地域直接支払制度に係る事務について】 中山間の事務を、会長が届けるのが大変である。地区センターで事務手続きをやってもらえないのか。	農林課	集落協定は、取組要件によって、交付単価が異なります。また、交付金の配分方法等にも違いがあるため、地区センターで集約して事務手続きを行うことは難しいと考えます。ただし、書類の提出に関しては、地区センター経由で提出していただくことは可能です。
21	小友 11/12	2区	【小さな拠点による地域づくりについて】 地域づくり計画の実践に入っているが、実践をする上で、課題が出てきている。継続的にまちづくりを実践するための組織が必要である。 指定管理者制度への移行の方針を掲げているが、まちづくりと、指定管理者制度の組織は頭が痛い。 市に先駆け、町独自で検討委員会を立ち上げた。地区センターの組織と、市民センターが食い違うことがあってはならないということがあったが、小友にふさわしい組織を作ろうと走り出した。住民だけでは前に進めない。市としての方針を早急に示してほしい。	市民協働課	住民による地域運営を目指し、地区センターも指定管理者制度へ移行したいと考えています。 11月から12月にかけて、検討委員会を立ち上げ、遠野市の理想的な地域運営組織について検討を行っており、検討委員会の検討結果等を踏まえ、市の方針を示したいと思えます。
22	小友 11/12	5区	【小さな拠点による地域づくりについて】 指定管理者制度の目標年度を示している中で、地区が困っている。どう進めていいかわからない。市の方針との整合性を取りながら進めなければならないというのは難しい。指定管理者は施設の管理で、行事を決めたりするのはなじまないという考えであるが。	市民協働課	住民による地域運営を目指し、地区センターも指定管理者制度へ移行したいと考えています。 指定管理者制度は、施設管理と運営を行ってもらうもので、地域づくり事業を制約するものではありません。地区センターは地域活動の拠点施設であることから、地域の組織が施設の管理運営と地域の事業を一体的に行うことが理想と考えています。
23	小友 11/12	5区	【小さな拠点による地域づくりについて】 地区センターは、施設管理と住民自治が混在であってはならないと思う。その辺を吟味しなければならない。NPOが自治をやると、自治の崩壊になる。それが小友で壁にぶち当たっている要因である。	市民協働課	No.22に同じ
24	小友 11/12	4区	【小さな拠点による地域づくりについて】 「小さな拠点による地域づくり」は、地連協の見直し、事務事業の見直しなど、点の言葉はあるが、有機的な繋がりがるように見えない。見えるような形で示さないと、方針を決められない。先進地の山形県のきらりは35%の高齢化率の中、まちづくりを推進している。遠野は40%。遅れている。検討委員会を立ち上げて強い組織を目指している。言葉だけは前に進めない。	市民協働課	地区まちづくり計画の策定と、一括交付型モデル事業の取組が全地区で行われていますが、次の段階として、事業の見直しや組織の見直しに着手すべく検討委員会を開催しているところです。 段階的に取り組んでいますが、住民説明等が十分ではないところもあるため、取組が順調に進むように更に努めていきます。 ソフト、施設をまとめた指定管理者制度を念頭に考えていることから、たたき台を示しながら、検討を重ねたいと考えています。
25	小友 11/12	3区	【小さな拠点による地域づくりについて】 地連協は、計画作りの役割という話だったが、実戦部隊にもなった。地連協を事業の展開部隊にしないと、町民の協力も得られなくなってきた。 まちづくり計画は、夢を語ればよかったが、実践するとすれば責任が伴う。実践隊としての機能が弱いため、その先の指定管理にはいれない。 人が関わらないと事業が回らない。高齢化が進むと、地域づくりに関わる人が少なくなる。NPOがやると、住民が地域について考えることが薄らぐきらいもある。	市民協働課	人口減少社会の中で地域を守るためには、既存の組織や事業にとらわれず、より多くの人が地域づくり事業に参画することが求められます。 地域課題をすべて地域で解決することは困難です。出来ることに取り組むことで、持続可能な地域を作れる可能性があります。みんなで知恵を出し合い、汗を流す、新たな仕組みを構築していきたいと考えています。



No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
26	小友 11/12	3区	<p><b>【市内で行き組む行事等について】</b> 市内一斉の運動会、河川清掃の住民活動の検証を行っているか。地域づくり計画を作りながら検証しているが、市としてどのように考えているか。</p>	市民協働課	人口減少社会では事業の選別・見直しは必須であると認識しています。新たな地域づくりの事業検討と併せて、既存事業の見直しにも取り組んでいます。社会や地域の状況を考慮し、主催団体の意見、地区の意見等を聞きながら検討を進めていきます。
27	小友 11/12	4区	<p><b>【選挙啓発活動について】</b> 先ごろ市議会議員選挙で、18歳も有権者になった。若い有権者のためのアクションはあったか。</p>	選挙管理委員会	<p>先般の市議会議員選挙においては、初めての投票となる高校3年生を対象に、岩手県選挙管理委員会の協力を得ながら、啓発授業を行ったほか、期日前投票を周知するチラシ等を配布し、投票を呼びかける活動に取り組んだところです。</p> <p>その結果、投票受付システムを導入している投票所の18歳以上20歳未満の投票率は「43.12%」となり、昨年度の市議会議員補欠選挙時と比較して3.43%向上しました。</p> <p>このほか、こどもとその家族が投票体験を通じて選挙を身近に感じられるよう、「ばすぼる食育まつり」にて模擬投票体験コーナーを開設し、子育て世代を中心とした幅広い世代に啓発活動を行ったところです。</p>
28	小友 11/12	3区	<p><b>【住・労働環境支援等について】</b> 小友、鱒沢に住んでもらうという構想があれば、若がり、人口減少対策につながるのではないかと。空き家は、10年経ったら使えるような特区を作れないか。 雇用の確保が困難である。生活保護者を雇用したことがある。生活保護者の補助制度、企業側への補助制度も考えていかなければ、仕事をすることが困難な場合もある。 雇い入れた場合の企業支援を検討できないか。</p>	商工労働課 福祉課	<p>平成28年度に市都市計画課が調査した空き家の実態調査では、遠野市内には約600軒の空き家が確認されています。</p> <p>所有者が賃貸等の何らかの利活用の考えを持っている空き家が、全体の1割程度、60軒程あり、市では、これら市内60軒の空き家の利活用が図られるよう、で・くらす遠野を窓口に、移住を希望するU・I・Jターン者に紹介しています。</p> <p>なお、空き家も所有者の財産であり、所有者の許諾無しに使用することは憲法が定める財産権の侵害と解され、特区の創設はできません。</p> <p>生活保護受給者の雇用に関しては、安定した職業に就いたことで生活保護を必要としなくなった場合、就労自立給付金を支給します。また、市とハローワークとの協定に基づき、「生活保護受給者等就労自立促進事業」を実施しています。</p> <p>この事業は、遠野市とハローワークが連携し、生活保護受給者の就職活動を支援するもので、受給者を雇い入れ、継続して雇用する事業主に対しては、ハローワークから助成金が支給されます。</p>
29	松崎 11/13	5区	<p><b>【公共トイレの設置について】</b> さわやかトイレを八幡地区に設置してほしい。340号がトンネル化される。遠野祭り、八幡祭りの際も不足。学校、幼稚園児が境内を歩き、外国人も多くなっているが、八幡のものは古く、踊鹿は解体している。</p>	観光交流課 建設課	<p>八幡神社境内にあるトイレは、今年度撤去予定となっており、踊鹿トイレは今年度解体し、更地に戻して所有者に返すこととなっています。そのため、来年度の遠野まつりは、仮設トイレで対応する予定です。</p> <p>トイレ整備については、関係機関と検討を進めていきます。</p>
30	松崎 11/13	7区	<p><b>【小さな拠点による地域づくりについて】</b> 地域で話し合いといっても、実態は難しい。地区センターに、正職員、社会教育主事等が配置されれば素晴らしい街づくりになるのではないかと。そうでなければ、今のよう地域づくりは難しい。 指定管理者制度の実現も、今の体制では無理であると考え。素晴らしいことを考えているが、やる方のことも考えてほしい。</p>	市民協働課	<p>小さな拠点を目指す背景は、人口減少、財政難、市職員の減少があります。地区センター所長は、正職員から再任用に移行しています。正職員の配置が難しくなっていることもあり、地域のリーダーを地域から発掘したいと考えています。</p> <p>指定管理者制度については、今すぐということではありません。形式的な運営組織を作って移行すると根付きにくいことから、順次、段階的に移行していきたいと考えています。</p>
31	松崎 11/13	8区	<p><b>【小さな拠点による地域づくりについて】</b> 民生委員、保健推進委員を探すのは厄介である。働いている人が多いので、結果として高齢者になる。説得してやってもらっている状態。指定管理者制度でやっていくことになっているが、行政区にしわ寄せがくる。アップアップで思うような人づくりはできない。悩みは尽きない。ストーリーが見えない。</p>	市民協働課 福祉課 健康長寿課	<p>人口減少社会にあつては、地域の仕組みも行政運営の仕方も変えていく必要があります。地域からは、役員の成り手がいないことや、多くの役をもって負担となっているなどという声も耳にしています。組織、事業のスクラップなど、見直しを進めていきます。</p>

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
32	松崎 11/13	2区	【小さな拠点による地域づくりについて】 地区センターの在り方について、地区センターを通じてアンケート調査があった。その結果はどうなっているかなど集計結果を教えてください。	市民協働課	11地区にアンケート調査を行い、指定管理者制度の導入の賛否について調査しました。賛成は4地区、慎重が5地区。反対が2地区。賛成の中でも、仕組み次第、職員の引き上げは早いという意見が付されています。 慎重意見については、一括交付型モデル事業が定着するまでは無理、早急な体制変化は難しい、意見をまとめられない、などがあげられています。 反対意見は、イメージがわからない、人材の育成を最優先すべき、理解・関心を高める取組が必要だとなっています。 総括すれば、まだまだ議論が必要だというように読み取れる結果となっています。
33	松崎 11/13	7区	【小さな拠点による地域づくりについて】 実際に取り組む現場が大変である。実態を把握してほしい。	市民協働課	人口減少社会の中で、持続可能な地域づくりを目指しています。 新たな取組を行うことは大変なことで、既存事業の見直しも行いながら、必要な事業を選別、集約し、地域が無理なく出来る事業の展開に取り組んでほしいと考えています。
34	松崎 11/13	8区	【小さな拠点による地域づくりについて】 業務の見直しの話が合った。スケジュールを示してもらいたい。話し合いといっても、3～5年というものが見えないとやっていけない。 地区では、さすらい地蔵祭りに初めて取り組んだ。一括交付金に感謝している。実績報告の業務が地区センター職員の負担になっている。各地区に競争させることが、事務負担を負わせることになっていないか。事業の進め方に改善すべき点があるのではと感じている。	市民協働課	各地区で事業の見直しの話し合いを行ってもらっています。事業の見直しは、出来るものから直ぐに取り組む考えで進めていきます。 新たな地域づくりを進めるため、地域活動専門員も配置しており、新規事業が負担とならないように、事業の進め方も必要に応じて改善し、よりよい体制づくりに努めていきます。
35	松崎 11/13	7区	【行政と区長の責務について】 色々な役員の推薦について、行政で探すべきではないか。それが行政の押し付けであると思う。区長になると、衛生組合の会長も充てられる。何が根拠で区長がやることになっているのか。	市民協働課	これまで、市民と行政が一体となった地域づくりを進めてきました。行政区長と自治会長を兼任してもらうことを推奨し、行政区長は行政連絡員という役割でなく、地域リーダーを担ってきていただいています。 衛生組合の会長については、区長業務には、区長設置規則の中で、衛生に関する指導、連絡及び協力に関することを明記していることによります。行政運営には、市民の参画が必要不可欠であるのでご理解をお願いします。市としては、組織、事業の見直しを進め、負担軽減に努めていきます。
36	松崎 11/13	2区	【太陽光発電計画について】 光興寺内で太陽光発電計画があり、地区センター所長が説明会に参加している。業者の説明会は2回開かれているが、2点ほど心配な点がある。防災面で、災害が起きそうな場所と聞いている。安全面に配慮した設計という話であったが、本当に大丈夫かという懸念がある。水害の話が日本全国で騒がれている。異常が普通となっている時代で水害が心配。 景観については、平場からちらっと見え、高清水からも木が生えれば見えなくなるとも聞いている。市の意向を聞きたい。	政策担当	市内における3,000㎡を越える再生可能エネルギー事業者に対しては、「景観資源の保全と再生可能エネルギーの活用との調和に関する条例」に基づき、事前の届出をすることとなっています。 届出内容を確認し、重要事項については、景観資源の保全と再生可能エネルギーの活用との調和に関する審議会に諮問し必要に応じて、指導・助言・勧告を行うこととなります。 市内で計画されている再生可能エネルギー事業について、6月・9月の2度の審議会で事業の適正性を諮問した結果、審議会から①景観資源への配慮、住民の同意について十分な指導を行うこと、②災害発生防止策の検討、事業終了時の設備の撤去及び処分についての計画を提出するよう指導を行うことが答申され、答申に基づいた指導を行いました。 条例及び審議会からの答申に基づき、防災対策等の対応、永遠の日本のふるさとを標榜する本市景観資源への配慮を事業者に対し、引き続き求めていきます。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
37	松崎 11/13	7区	<p><b>【太陽光発電計画について】</b> 太陽光発電は、コンクリート製の調整池が4か所計画され、イワナ等の生態系が崩れるという懸念がある。事業者は、実施ありきで説明している。既に地上権が設定されている。森林法で同意を得なければならないが、同意も得ていない。送電線の接続負担金も納められている。調整池の排水は、素掘り側溝に流される計画であるが、消防団が災害時に対応している場所である。景観、生態系、防災面が担保できないと反対しているため、重ねて判断をお願いしたい。 全国的な問題ということだが、外資系が全国に入っているのが問題と思っている。</p>	政策担当	<p>本事業について、「景観資源の保全と再生可能エネルギーの活用との調和に関する条例」に基づき、審議会へ諮問し、審議会からの答申に基づき、11月に指導を行いました。 指導において、太陽光発電事業による景観資源への影響及び災害発生防止策の検討など、懸念事項を通知しています。 引き続き、事業者に対しては、条例及び審議会からの答申に基づき対応を行ってまいります。</p>
38	松崎 11/13	3区	<p><b>【太陽光発電計画について】</b> 調整池が普通の人を下りても上がれるのか。自分の所有する山に、徒歩で40分で行けるものが、フェンスが張られることで、遠回りしなければならなくなるが、通路が付けられるのか。</p>	政策担当	<p>改正FIT法では、発電設備が外部から触れられないよう、周囲にフェンスの設置が義務付けられています。 調整池は事業区域の中に設置され、周囲には立入防止柵が設置される計画であることから、区域内の通り抜けはできなくなると考えられます。</p>
39	松崎 11/13	7区	<p><b>【道路改良について】</b> サッカー場南側の市道、新張、上の山線の市道について、交通量が激しい。7、8、12区で107名の児童が通学している。非常に危険な状況である。現在は白線が見えるが、冬場は見えない。以前からの要望と聞いている。水路の上に歩道を被せる工法などもあると思うので、速やかに歩道整備をお願いしたい。</p>	建設課	<p>歩道の設置は交付金を活用し、整備していますが、近年は交付金内示率が低い状況にあります。 現状の水路が歩道として耐えられるかを調査し、水路がもたない場合は、ボックスカルバート等の設計をしなければならないと考えています。</p>
40	松崎 11/13	7区	<p><b>【道路修繕について】</b> 新張、鳥喰線。太子堂線。軌道線。ラッキーからカトレアの区間は、道路が凹凸でひび割れがある。太子堂線も同様。現場を見て補修をお願いしたい。 田中上羽根線。県立病院の裏に薬局ができて往来が増えて対向できない。コンクリート側溝が壊れており、大雨が降ると付近の玄関口に入ってくる状況のため、早期に改善をお願いしたい。</p>	建設課	<p>小規模な路面補修については、パッチングで対応し、大規模な路面補修であれば交付金を活用した市道リフレッシュ事業によって、整備することになるので、現地を確認して適切な補修を実施します。 コンクリート側溝の破損については、現地を確認して早急に修繕します。</p>
41	松崎 11/13	8区	<p><b>【安心・安全の確保について】</b> サッカー場利用の際、横断歩道を渡らず、駐輪場から正門に向かう生徒が多い。暗いので、夜は危険な状態である。子ども達の安全面の確保をしなければならない。 私道の整備を訴えられることがあるので、道路改修ができるようになってほしい。</p>	市民協働課	<p>市の防犯灯は、サッカー場側に設置済みです。 横断歩道の追加設置については、毎年春に、警察等関係機関と交通安全施設点検を実施しているので、地区センターを通してご要望ください。 安全対策としては、夜間のサッカー場利用後の駐輪場までの移動を考慮し、サッカー場照明の消灯時間を延長して、安全面に配慮していきます。</p>
42	松崎 11/13	5区	<p><b>【道路改良と街灯設置等について】</b> 緑峰高校から錦食堂の間の道路を広くできないか。 街灯が少ないので街灯を増やしてほしい。 冬道に高齢者が渡るとき、障がい者用押しボタン式の白い信号が設置できないか。</p>	建設課 市民協働課	<p>生活に身近な道づくり事業は、現在第5期計画に基づき事業を進めていますが、交付金の内示が低いことから計画通りに進んでいない状況です。 道路改良の必要性と優先順位を踏まえて、事業実施を検討していきます。 なお、街灯や押しボタン式信号は、交通安全施設点検の際に関係課と現地調査して検討していきます。</p>



No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
43	松崎 11/13	6区	<b>【道路等の改良について】</b> 緑峰高校への道路は、見通しが悪い、交通量が多いなど課題となっている。市営住宅の整備に合わせてやると聞いているが、市営住宅整備も気になっている。福祉住宅への入居は、14.5棟のうち、8世帯ほど。保証人が見つからずに入れないとの話である。入居者に対し、条件を緩和するなどの考えも必要ではないか。仮の歩道を設けるなど考えてほしい。	建設課	入居者に対して、住替えのお願いを継続しているところですが。入居条件に関しては、個人ごとの状況を伺い、相談しながら対応しています。今後も説明を続けながら、早期に住替えが完了するよう努めていきます。
44	松崎 11/13	6区	<b>【市営住宅について】</b> 建設から、2棟も空いたままとなっているのは、見通しの甘さがあったのではないかと。	建設課	八幡福祉住宅は、八幡市営住宅(コンクリートブロック造)の老朽化による解体を進めるために、入居者の住替えのための住宅として整備したものです。入居者に説明を続けながら、早期に住替えが完了するよう努めていきます。
45	松崎 11/13	6区	<b>【市営住宅について】</b> 住宅の周りの草刈りを年1、2回お願いできないか。	建設課	市営住宅敷地の草刈りについては、入居者が行うこととなっています。空家又は解体して空地になっている箇所については、建設課で、年数回、草刈りを実施しており、今後も適正管理に努めていきます。
46	松崎 11/13	4区	<b>【道路等の改良について】</b> 大工町駒木線は、吹き溜まりになるので、ネットの設置をお願いした経緯があるが、網のネットの提案であったことからお断りしたことがある。5年、10年先の計画でも良いので、きちんとした整備をお願いしたい。	建設課	他の路線でも網のネットの防雪柵を実施していることからそのような提案をしています。延長が長いことから、整備には交付金の活用を予定しており、現地を確認しながら、最適な工法を検討していきます。
47	松崎 11/13	7区	<b>【防犯灯整備について】</b> 普通の防犯灯ではなく、北小側の駐車場を指している。北小側の電柱はNTTの電柱のために街灯が付けられない。サッカー場側は東北電力の電柱なので可能である。支柱を伴う大きな電灯が必要である。	市民協働課	No.41に同じ
48	松崎 11/13	7区	<b>【若者の定住対策について】</b> 若者が遠野からでていく社会減少がある。給料が安いと聞く。子育てするなら遠野というが、若者が定着するような施策をお願いしたい。	商工労働課	No.16に同じ
49	松崎 11/13	7区	<b>【三セクについて】</b> 市が外注している施設に35歳未満の方が何人いるのか。ほとんど60歳以上の方が働いているのでは。若者は働きたくても、そういう状況を見直さないといけないのでは。	第三セクター改革推進室	市の指定管理者が運営する施設については、ご指摘いただいた通り、若年層が少なく、また平均勤続年数も短くなりつつあるのが現状です。 市内の雇用を守るという意味でも、若年層の雇用は必要と考えており、今後の第三セクター改革の中で施設の持続的・安定的経営に向け協議を進めていきます。
50	松崎 11/13	遠野町 10区	<b>【市への意見・提言】</b> 市長と語ろう会は、市の全体、雇用面に持っていくというようなテーマにするなど、全体を網羅するように進めてほしい。 全国を見れば、人口の横ばいは1割。9割が減っている。施策に取り組んでほしい。	政策担当	遠野市総合計画、遠野スタイル創造・発展総合戦略に基づき、人口減少に対応した「地域資源を生かした雇用の創出」「子育てするなら遠野」等の施策を展開していきます。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
51	松崎 11/13	遠野町 12区	【市長と語る会について】 住所は松崎だが行政区は遠野町。どちらの会場に行ったらいいのかわからなかった。	政策担当	住所と行政区が一致していないところがあることは、把握しているところです。 市長と語る会の参加対象は、開催地区の住民と限定していませんので、どの会場に参加しても問題ありません。
52	松崎 11/13	遠野町 12区	【寄付物品の管理について】 祖父が過去に学校に寄付したものの所在が不明となっている。市ではどのように管理しているのか。調査を依頼したが「返してほしいのか」と言われた。一回寄付したものを返してもらえるのか。私は家族であつても出来ないと思う。 調査結果は、返事が返ってこないまま2年になるがどうなっているのか。	学校教育課	当該職員の心ない発言により、感情を害されたことに対し深くお詫び申し上げます。 市長と語る会の際にお答えしましたとおり、当該学校の廃校後45年以上が経過しており、御祖父様から当該物品を寄附していただいた経緯等が分かる資料等の存在も不明であるため、口頭でお伺いした内容以外に、当該物品の形状等についても正確な情報がなく、調査に苦慮している状況です。 また、以前にご来庁いただいた際に、その時点までの調査の状況については当該職員から説明しておりますが、今後も調査を継続し、進捗状況についても適宜お知らせいたします。 なお、「遠野市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例」では、公益上の必要がある場合は、市の物品を他の公共団体や私人に譲与することができることと定めておりますので、御寄附をいただいた物品をお返しすることができるかどうかにつきましては、この規定に基づき判断をすることとなります。
53	綾織 11/16	2区	【忠霊塔の管理について】 綾織の忠霊塔は整備されていない。歴史のあるものと思う。だれでも出入りできるような環境にできないか。	市民協働課 綾織地区センター	綾織地区センターを窓口として、遺族会、関係課と相談しながら、次の世代に引き継げるような忠霊塔の管理の在り方を見い出していきます。
54	綾織 11/16	4区	【旧綾織中学校の利活用について】 綾織中学校の利活用の話があった。利活用が教育の邪魔をしては良くないと考える。利活用についての相談窓口はどこになるか。	財政担当	学びのプラットフォーム特区では、当初、綾織小学校の改築に併せて、空き教室となる旧綾織中学校の特別教室に綾織児童館を併設する構想でしたが、現段階では、児童館は単独、保育所は旧綾織小学校校庭に改築する案となっています。このため、利活用方針は検討中ですが、子どもから高齢者まで地域の生涯教育の場としての活用なども考えられます。 今後、それらを踏まえ、関係各課と連携して利活用方針、利用ルール等を定めて施設の利用を図ります。地域での利活用の相談は、綾織地区センターを窓口としてお願いします。
55	綾織 11/16	6区	【銀河のしずく作付けについて】 銀河のしずくは、標高適地の関係から、地区センターの南側が対象と聞く。市では、作付けについて、どのようにリーダーシップをとる考えか。	農林課	県のオリジナル品種の「銀河のしずく」の作付には、標高240m以下の平坦部という要件のほか、認定農業者や一定以上の作付面積、一等米比率実績等の要件が定められており、市町村を通じて県に登録する制度となっています。現在市内では、これらを満たした3経営体が登録し、作付をしています。 現状では作付が一部地域に限られるため、市として推進できる状況ではありませんが、要件を満たした農家の希望があれば登録手続きを進めるので、ご相談頂きたいと思います。
56	綾織 11/16	5区	【旧綾織中学校の利活用・学びのプラットフォーム構想について】 中学校の跡地利活用について、学びのプラットフォーム特区が何年か前から出ている。空いているから何とかしたいと思うが、利用できる区域がわからない。検討しても進まず年数ばかりが経過している。施設も使えなくなると感じる。プラットフォーム構想をしっかりと示してもらいたい。	財政担当	No.54に同じ
57	綾織 11/16	1区	【中霊塔の管理について】 忠霊塔の整備は、地連協の協力で去年まではやってきた。今年は実施されなかった。遺族会も会員を集めてやりたいが、高齢化になっている。岩手県の中でもあれだけのものはないと思う。階段も老朽化している。みんなで築くまちづくり推進事業を活用して整備ができないか。昭和19年に、1000人の人力で建てたものと聞く。元のようにしてもらいたいというのが、遺族会の願いである。	市民協働課 綾織地区センター	No.53に同じ

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
58	綾織 11/16	2区	<b>【猿ヶ石川の支障木について】</b> 猿ヶ石川の支障木のその後はどうなるか。	建設課	1級河川猿ヶ石川は県管理であるため、土木センターに確認した結果、支障木伐採は来年度以降も継続して行う予定で、平成31年度については、猿ヶ石川は日影橋から山谷川合流地点まで、早瀬川は中妻橋から初音橋までの区間を実施する予定とのことです。
59	綾織 11/16	2区	<b>【災害時における導水路の対策等について】</b> 大雨の水路の対策をどうしていくのか。市だけではなく、県、国交省を含めて教えてもらいたい。	建設課	横断道工事に伴って整備された水路において、流末排水が未整備のままになっている箇所もあることから、その後の対応を国に求めていきます。場合によっては国の担当者にも同席していただき地元説明会を開催します。
60	綾織 11/16	2区	<b>【鹿の有害駆除対策について】</b> 鹿の有害駆除対策は、今後どのように考えているか。	農林課	ニホンジカにおける有害駆除対策は、駆除、防除、人材育成の3つの柱で行っており、平成29年度は2,901頭の捕獲実績となっています。電牧設置、新規狩猟者に係る助成、ニホンジカ捕獲応援隊の活動、また今年度からは、森林管理署と連携し、囲いわなを借り受け、さらなる捕獲向上に努めています。今後も実施隊を中心とした捕獲の強化に努めるとともに、遠野市だけではなく、広域的な対策を推進できるよう、県にも引き続き要望していきます。
61	綾織 11/16	3区	<b>【意見・要望】</b> 民生児童委員の活動として、ふれあいホームサロン綾織園のボランティアをやっている。 消防署と防災センターで遠くなった感じがある。綾織園に出前講座をお願いできないか。	遠野消防署	座談会は電話をいただければ、個人や5・6人の少人数、地区単位でも対応できますので、消防署にご連絡ください。
62	綾織 11/16	6区	<b>【小さな拠点による地域づくりについて】</b> 住民自治行政をやっていくために、まちづくり計画を組んでいるが、人口減少、高齢化社会のため、参加の人員が地連協の役員、自治会、自治会推薦、高齢化が進んでいる。若者が少なく、参加者も役員は多く、同じものに関わっていることから、人が集まらない。本当にこれでよいのかと思う。他町の状況を参考にしたい。	市民協働課	地区まちづくり計画の策定に関わる若者不足は、多くの地区で同じ課題を抱えています。若者に積極的に参加してほしいというのは、行政も同じ想いです。かつて青年会活動に取り組んでいた人が、現在、地域づくりで頑張っています。地域づくりに若者が参加しない状況は、青年会活動も無くなってきていることも一つの要因と考えられます。
63	綾織 11/16	4区	<b>【国道283号線沿いの桜並木について】</b> 綾織の河川敷の桜はとてもよい。風の丘の桜通りと、綾織から鱒沢の桜の木は、鱒沢の木の方が多い。桜ロードはあるが、駐車スペースがない。桜ロードが生かせるように、河川敷に駐車場があればゆっくりと散歩できるのではないか。	観光交流課	国道や民有地に接しており、駐車場の新たな整備は難しい状況です。最寄りの公共施設駐車場を利用することや、遠野風の丘を活用して、風を感じながらサイクリングロードをゆっくりと散歩していただきたいと思っています。
64	綾織 11/16	7区	<b>【子育て環境について】</b> 保育園のおむつをスーパーの袋に入れて家に持ち帰っている。保育園のおむつを一括で処理してほしい。	こども政策課	平成31年1月に、2020年4月からの「第2期遠野市少子化対策・子育て支援総合計画」策定にかかるニーズ調査を実施することから、その中で「保育園のおむつの持ち帰り」についても質問項目としました。その結果を踏まえながら、運営主体である遠野市保育協会とも協議の上、今後の方針を決定していきます。
65	綾織 11/16	3区	<b>【道路改良等について】</b> 高清水に向かう側溝が埋まっている。特に綾織側が荒れている。どうにかならないものか。以前、市で何とかするという話であったが、どのような状況か。 山形県ではボランティアポイントを導入し、高齢になった時に還元される事例もあるようだ。時間がある人もいるので、協力できる人もいると思う。	建設課	蓋がかかっていない側溝は土砂や落ち葉で埋まりやすく、路面排水が出来なくなり路肩が壊れるため、定期的に土砂上げをしなければなりません。維持修繕の予算には限りがあるため対応が遅れているのが現状です。 現地を確認して優先度を踏まえながら対応していきます。
66	綾織 11/16	5区	<b>【防災について】</b> 防災マップでは、千葉家周辺が危険区域となっている。崩れる恐れがある場合、情報はどのように伝えられるのか。	消防総務課 防災危機管理課	ハザードマップには、アイオン台風、56台風の情報を取り込んでいます。避難準備情報は、高齢者が一早く避難できるように、6時間前から発令しています。状況によって発令が異なりますが、避難指示の場合は、危険が始まっているとご理解ください。情報は、防災行政無線、IP告知放送、メールでお知らせし、誰もが避難情報を受けられる環境になっています。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
67	綾織 11/16	3区	【登山について】 石上登山道の駐車場の登山日誌の箱がある。木製のフェンスが壊れている。フェンスの役目になっていない。 登山日誌はどのように管理しているのか。	観光交流課	木製フェンスについては早急に修繕を行います。 本来、登山する場合は、登山計画書を事前に所轄の警察署へ提出することとされています。登山日誌は、計画書の提出がない場合に、登山者に事故等あった場合の連絡先等の確認のため、市が設置した経緯があります。 今後は、登山計画書の提出を促すことを基本としながら、その管理について、地域や警察などと協議し、管理方法を検討していきます。
68	綾織 11/16	綾織区 長会	【防災無線について】 防災無線が聞こえない地域があり、危険時に対応できない恐れがある。	消防総務課	防災行政無線は現在設計を行っており、平成31年度から3年間で工事を完了する予定です。性能がよくなっているため、聞こえ難さは解消されると思います。なお、個別事案についてはご相談ください。
69	綾織 11/16	綾織区 長会	【文化的遺産について】 地域の宝である新田遺跡が今のままであると、訪れる人もなくなり、埋もれてしまうことが懸念される。	文化課	市として、国指定史跡綾織新田遺跡の整備事業は、文化財の保護と地域活性化のため重要事項であると認識しています。遺跡は、平成10～12年にかけての発掘調査後、平成15年には史跡の公有地化を図ると共に、盛土による遺構の保護を行っています。 遺物は、遠野まちなか・ドキ・土器館で一部を展示しているほか、収蔵庫にて保管しています。また、委託による草刈等の環境整備を毎年実施しているほか、史跡への案内看板を周辺道路7箇所、説明板を史跡内に3基設置しています。 本来であれば、保存活用計画を策定し、活用整備を進めたいところですが、現在、文化財保護の予算は、「千葉家住宅整備」に集中させており、新田遺跡まで及んでいないのが現状です。 今後は、市の財政事情や事業の優先順位を踏まえながら、国の補助を活用し「新田遺跡保存活用計画」を策定し、史跡整備や教育普及につなげていきたいと考えています。
70	附馬牛 11/21	2区	【小さな拠点による地域づくりについて】 小さな拠点による地域づくり資料の、平成30年度スケジュールにある住民自治推進検討委員会の組織開催とはなにか。	市民協働課	ふるさとづくり市民会議が主催し、商工会や地区センター所長、社協役員等を加えた9名からなる組織で、地域運営組織、地区センター指定管理者制度、一括交付型モデル事業のあり方を検討する組織です。
71	附馬牛 11/21	4区	【道路整備について】 緊急時にメインとなる道路は附馬牛の場合1路線しかない。 もう1つ走れる路線を確保できないか。	建設課	附馬牛からの緊急時のメイン道路は市道矢崎荒屋線となります。この路線の改良計画は身近な道づくり計画に記載されています。保安林の兼ね合いから整備が進んでいませんでしたが、平成31年度から舗装工事を実施する予定で計画しています。
72	附馬牛 11/21	2区	【小さな拠点による地域づくりについて】 No.70に続いて、地連協で行っている会議の内容とダブらないか。 既存の組織との考え方や関係性が見えない。既存の組織の他に、検討するとはどういうことなのか。 ふるさと市民作り会議の中で答申していくべきではないか。	市民協働課	検討委員会は、専門家を交え、今後のふるさとづくり市民会議、各町地連協等での検討のたたき台をまとめてもらっています。
73	附馬牛 11/21	2・4区	【除雪対策・支援について】 冬場の除雪について、金をもらってもやってくれる人もいない、頼める人もいない状況で、1人暮らしや高齢者宅の庭先の除雪をやる方策はないか。 除雪車が通った後に家から道路までの出口に除雪した雪が溜まって出れない。 細かい除雪をしてもらいたい人が一目でわかるよう札等目印になるものを立てたら良いのではないか。	建設課 市民協働課	自宅前の除雪は各個人にお願いしているものの、特に一人暮らしや高齢者には負担になっています。そのため、平成30年度から、置き雪を軽減してもらいたい家庭を調査し、その情報を除雪委託業者に知らせることで、置き雪の軽減に努めています。
74	附馬牛 11/21	4区	【避難場所について】 消防の避難場所が安全地帯ではない。 緊急時の避難場所の指定について地区を見直してほしい。	消防総務課	避難場所については、地域の要望を2回聞き取り、それを基に設定していますが、要望に応じて変更は可能です。 ただし、土砂災害なのか、地震被害なのか、緊急時にも様々なパターンがあるため、施設ごとに、一時避難所なのか、指定避難所なのか検討していただく必要があります。



No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
75	附馬牛 11/21	2区	<b>【消防コミュニティセンターの修繕について】</b> 2区のコミュセンについて、排水がうまくいかず、冬季は凍ってしまうため、冬季利用の場合は、使用した水等は外に投げたりしている。改善するために修理等したいが、補助事業はないか。	消防総務課 遠野消防署	業者によるコミュニティセンターの修繕が必要な場合は、半額を補助する制度がありますので、ご相談ください。
76	附馬牛 11/21	1区	<b>【ふるさと村について】</b> ふるさと村のまぶりつとをやっているが、観光客から宿泊もできたらいいのにと約半数の方から言われる。子どもだけでなく、大人も宿泊できる施策はないか。	三セク改革推進室 観光交流課	宿泊するためには、消防法など、多くの課題があることから、ニーズを捉えながら、実現できる方策を探っていきます。
77	附馬牛 11/21	4区	<b>【ふるさと村について】</b> ふるさと村の宿泊については、設備に金をかければ実現可能と思われるが？	三セク改革推進室 観光交流課	No.76と同じ。
78	附馬牛 11/21	2・4区	<b>【ふるさと村について】</b> ふるさと村のレストランのサービス低下が目立つ。あれでは社員食堂と一緒だ。 現在は3人でローテーションをしているが、有事の際は対応できないと思うが。	三セク改革推進室 観光交流課	職員一丸となってサービスに取り組んでいるところですが、より充実したサービスができるような体制を構築するよう求めています。
79	附馬牛 11/21	4区	<b>【ふるさと村について】</b> ふるさと村について、今までの視点とは違った考えを持たないといけない。 若者が来るとかそういう目線を変える取組みが必要と思われる。	三セク改革推進室 観光交流課	地域の方々や若者の意見を取り入れ、知恵を出し合い、より良い取組につなげていきます。
80	附馬牛 11/21	5区	<b>【公社・ふるさと村への要望】</b> ふるさと公社、ふるさと村は、まぶりつとや婦人会が様々な形で関わりを持っているのにも関わらず、まぶりつとや婦人会で新しいアイデアが出てそれを交換する場がない。我々にも耳を傾けてほしい。	三セク改革推進室 観光交流課	より良いものとなるよう、定期的な意見交換の場を設けるよう、ふるさと公社に助言していきます。
81	附馬牛 11/21	2区	<b>【市道の管理について】</b> 区長の役割として、市道のメンテナンスがあると思う。徳昌寺の上に、水田への通作道がある。以前から直してほしいと何度も要請したが、現場確認にすら来ていない状況である。	建設課	現地確認によって、簡易的に穴ぼこの補修対策をしていますがすぐに流れてしまう状況です。適切な工法を検討して、対応していきます。
82	附馬牛 11/21	2区	<b>【ふれあいホーム附馬牛の展望について】</b> 平成28年の台風10号の際、荒川が割れたため、下流の人は避難する形となった。その際、ふれあいホーム附馬牛に通っている人は薬研淵にある施設に運ばれた。ふれあいホーム附馬牛を改築して、有事の際に泊まれる施設にできないものか。 これからのふれあいホーム附馬牛の展望を教えてください。	防災危機管理課 健康長寿課 福祉課	ふれあいホーム附馬牛は福祉避難所として指定されており、有事の際は宿泊できる施設となっています。市内の指定されている福祉避難所が開設されるかどうかは、台風等の状況によって、災害対策本部の中で決定されることになっています。 なお、現在、ふれあいホーム附馬牛の改築の予定はありません。
83	青笹 11/26	5区	<b>【地域活性化について】</b> 地域と一緒に活動し地域を盛り上げたいと「悟道の里山」から声を掛けられて今年一緒に活動し、素人ながら一定の成果は得られたと思っている。市からのバックアップがあれば更なる誘客が望めると思うが難しいか。	市民協働課	事業内容などの説明は受けています。悟道の里山は、民間事業者のため市の共催や後援はできません。ただし、地域住民が実行委員会を組織した場合には、市でもお手伝いできることはあるかと思っています。説明を受けた中で、行政が「できること」と「できないこと」をはっきり整理しながら進めていきます。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
84	青笹 11/26	5区	【 <b>笛吹峠について</b> 】 立丸峠が開通し、いよいよ残るは笛吹峠の改良。平泉から世界遺産への観光コースもあり、笛吹峠がトンネル化になれば遠野の位置付けがさらに大きくなると思う。これを生かすためにも、市長が先頭になって笛吹峠トンネル化を要望して欲しい。	建設課	同盟会を組織し、近隣市町村一体となって取り組む必要があると考えます。
85	青笹 11/26	5区	【 <b>鳥獣被害対策について</b> 】 先日岐阜で豚コレラが出た。原因はまだ分かっていないが野生のイノシシが怪しいとの事。中国ではアフリカ豚コレラを駆除できたとしても30年はかかると言われている。遠野にも野生のイノシシが来ていると聞いており、子豚の養豚場もある。「遠野にイノシシは絶対入れない」という位の気持ちで対策をして欲しい。	農林課	野生のイノシシは年々北上しています。平成30年度は、遠野市でも目撃情報が3件寄せられています。イノシシは繁殖力が高く、早急な防除が必要となることから、目撃情報の収集等により、生息域の把握に努めるとともに、ニホンジカ等の他鳥獣と併用した防護柵の設置強化に努めます。また、イノシシ用箱わなの購入やイノシシ対策研修会の開催も検討していきます。
86	青笹 11/26	4区	【 <b>笛吹峠を活用した事業展開について</b> 】 笛吹峠は昔は命を繋いだ峠であるが、いまでも重要な峠だと思っている。時代に逆行する事かもしれないが、昔の峠道を利用して何かを行うような事はできないだろうか。	観光交流課	道路管理者である岩手県や釜石市と連携し、峠を資源とした活用について検討していきます。
87	青笹 11/26	1区	【 <b>シカ肉の活用について</b> 】 岩手ではセシウムの問題で野生のシカ肉を流通させてはいけない事になっている。貴重な資源を捨てなければならず非常に勿体ない。例えばセシウム濃度が低い地域のは証明書を付けて流通させるなど、岩手県で考えてほしい。また、流通させるための処理施設の建設を市で考えてほしい。	農林課	駆除したニホンジカにおいては、県内全域に放射性物質による出荷制限があり、食肉等としての販売ができません。そのため、鳥獣被害対策実施隊員等が自ら埋却又は焼却等による廃棄処分を行っているのが実態です。関係市町で出荷制限の要件を軽くするなど、資源を有効活用できるよう、県に要望していきます。
88	青笹 11/26	8区	【 <b>人材育成と独身者への働きかけについて</b> 】 自分も農協青年部で活動していたが、農協青年部、青年会議所も商工会も若い人達の育成が次の時代に生きると思う。もう少し若者の人材育成に力をいれたいかなければならないのではと思う。また、どこの地区でも独身が多いのでその対策にも力を入れてほしい。	生涯学習スポーツ こども政策課	若者の人材育成については、35歳以下の青年で構成される団体「遠野市青年団体協議会」が主要な役割を担っています。団体内でイベントを企画・運営することももちろんのこと、成人式などの式典スタッフとしても活躍しています。今後も同団体の活動が継続されるようサポートしていくとともに、若者が集まるような事業・講座を企画する等、人づくりに取り組んでいきます。未婚者対策については、「人材育成とネットワーク作り」及び「出会いの場の創出」という目的を掲げ、自己演出力アップセミナーや婚活イベントを開催し、独身者の交流を図っています。今後も、創意工夫し、出会いの場の創出と独身者の婚活力の向上を図っていきます。
89	青笹 11/26	5区	【 <b>農業振興・支援について</b> 】 平成13年から営農組合を組織しているが、中々農業法人化が進まない。事務局もマンネリ化している。市のコーディネーターを増やすなり農家との接点を増やしてほしい。	農林課	集落営農組合の法人化については、安定した経営等を確立していくため、組織内での合意形成が必要です。法人化に向けた取組については、関係機関の連携によるサポートの他、いわて農業経営相談センターの各種専門家の派遣等を依頼することもできます。併せて、県やJAで集落営農組合の法人化に向けた研修も行っていますので積極的にご参加ください。
90	青笹 11/26	5区	【 <b>農業振興について</b> 】 各地区の圃場整備率、各地区の販売高を出して数字で議論していかないと農業所得向上などに結びつかない。マスタープランの会議でも市で進めるのではなく、地域から意見を出すような形にしなければいけない。地域の人が司会をしてアドバイスが市といった形で進めていくべきではないか。	農林課	今後地域で行われる会議については、地域で議論を高めていくことが必要であり、その時の情勢に合った各種資料により、情報提供をします。また、地域農業マスタープランの話し合いは、地域の農業者によって行われなければならない、検討会の進め方についても、ご意見を参考としながら、より意義のある検討会となるよう検討していきます。
91	青笹 11/26	5区	【 <b>農地・水事業について</b> 】 農地水の事業を行っている所が市内に80カ所以上ある。事務員は四苦八苦しながらやっている。	農林課	事務局及び代表者の負担が大きいことは承知しており、事務研修会等の実施によって、負担軽減に努めていきます。また、手数料を支払うことで土地改良区に事務を依頼することもできますのでご検討ください。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
92	青笹 11/26	1区	【小さな拠点による地域づくりについて】 地域づくり事業について、32年度から段階的に指定管理に移行する計画となっているが、来年度の具体的な方法が見えない。 地域住民と意見交換ができるような場もあればいい。	市民協働課	現在、住民自治推進検討委員会を組織し、今後の方向性を議論しているところです。検討会では、他地区の成功事例や失敗事例を聞き、参考にしながら最適な方法を見出し、進めていきたいと考えています。平成31年度は色々な手続き等が必要になりますが、拙速に進めると根付くものにならないため、モデルを示しながら進めていきます。
93	青笹 11/26	1区	【青笹保育園・児童館の拡張について】 長年の課題になっている青笹保育園・児童館の拡張についてどのような動きになっているか。	こども政策課	平成18年度に保育園・児童館を合築して整備していますが、利用児童数の増加に伴い手狭になっていると認識しています。市総合計画(前期)の見直しにより、平成31年度以降の計画に位置づけ、保育園は保育協会、児童館は市の事業として早急に増築工事に着手したいと考えています。
94	青笹 11/26	1区	【陸上競技場の整備について】 近年陸上競技で遠野の子どもたちの活躍が目立っており、その活躍を他の市町村からも褒められている。遠野の陸上競技場トラックは土で、雨の場合はタイムが落ちると聞いた。全天候型に整備は考えていないか。	市民協働課 生涯学習スポーツ課	運動公園等の体育施設の改修については、計画的に進めており、平成30年度はテニスコートの改修を行ったところです。ご要望のトラック整備については、現時点で予定はありませんが、今後、整備について検討していきます。
95	青笹 11/26	1区	【元青笹駐在所跡地について】 青笹駐在所の元跡地の処分について、売却された経緯を町民が全く知らない。個人的にはあそこは中学校の敷地にすればよかったと思っている。どのように公示されて一般の人が買ったのか経緯を知りたい。	財政担当	青笹駐在所移転新築に伴う旧青笹駐在所建物の解体は、平成23年1月に完了しています。市の財源確保のため、平成24年9月に遠野市普通財産処分計画を作成し、財産管理担当課では、旧青笹駐在所敷地も売却可能地として判断したところです。 平成25年7月に旧青笹駐在所敷地を価格公示により売却することを決定し、他の市有地(宅地)とともに公売することで、平成25年の広報遠野8月号、市ホームページ、遠野テレビを活用して周知を行っています。 募集期間内に応募者がなかったことから、市有財産売却媒介依頼業務実施要領に基づき、不動産業者からの紹介による取引と併用して募集を継続した結果、平成26年3月10日付けで市有財産買取申込書を受領し、所定の手続きに則り、平成26年3月12日に売却を決定しています。
96	青笹 11/26	5区	【防犯灯の設置について】 5区の道路が非常に暗い。通学路にもなっているので予算を取って防犯灯を付けてほしい。	市民協働課	防犯灯の設置については、各地区センターを窓口にご相談、ご要望ください。なお、設置後の管理費等は地元負担となりますので、地区内で十分に協議のうえ、ご相談ください。
97	青笹 11/26	7区	【遠野東中グラウンドの改良について】 東中学校のグラウンドについて、面積が広く水はげが悪い。学校予算では高額なため、修繕無理と言われた。今度の日曜日に野球部の親子で機械等を持ち寄り修繕作業をすることになったが、土代として7万円かかる。自分たちで決めた事なので作業する事は良いが、土代について一部を負担していただけないか。	学校教育課	遠野東中学校のグラウンド全体の排水も含めた改修となると多額の費用を要するため、改修は難しい状況となっています。 今回お話しがありました、野球のホームベース付近の整地作業に係る土については、市長と語ろう会後に相談をさせていただき、すでに用意しています。作業は天候不順と降雪により延期となっておりますが、時期をみて作業の実施をお願いします。
98	青笹 11/26	5区	【市民が健診を受診する仕組み作りについて】 昨年から今年にかけて、市内で多くの畜産農家が亡くなっている。多頭飼育で健診に行く時間も無い。担い手には健康診断を義務付け補助するなど仕組みが必要。	健康長寿課	脳卒中や心臓・循環器系疾患、糖尿病などの生活習慣病の予防や早期発見を目的に「特定健康診査」の実施が各医療保険者に義務付けられており、加入者が受診しやすいよう健診料金の助成を行っています。市でも国保加入者に対して、6,500～12,000円の健診料金を全額無料としています。健診の必要性をご理解いただき、受診をお願いします。
99	土淵 11/27	5区	【土淵児童館の整備について】 土淵地区の児童館は、地区センターに併設している。土淵地区の単独での設立を優先に考えてほしい。 地区センター周辺には各官公署があり、子育てをする環境が整っている。子育てするなら遠野を掲げていることから、ぜひ検討してほしい。	こども政策課	平成31年度わらすつこの居場所整備推進調査事業において、10月には土淵地域で懇談会を開催しました。地域からの意見では、地区センター内に、現状どおりの児童館整備を望む声が多数でした。理由は、少子化により児童数の減少が見込まれるため、地区センター機能を充実した形で、地区住民による見守りを強化した環境が望ましいこと、また、災害時には、地区センターと児童クラブ職員が連携して対応できるので、児童の安全確保が図られることでした。 活動室、トイレ、図書室、事務室等を改修し、児童の居場所として活動しやすい環境を整備してほしいということから、さらに地域との合意形成を図りながら検討していきます。



No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
100	土淵 11/27	5区	<b>【遠野みらい創りカレッジレストランについて】</b> 立丸トンネル開通により、観光客の増加が期待される。カレッジのレストランがオープンすると聞いているが、今どのような状況なのか。進捗状況を確認したい。	生涯学習スポーツ課	遠野みらい創りカレッジのカフェレストランは、地域の皆様からのご理解をいただき整備を進めています。 平成31年度のオープンを予定し、30年度中の完成に向けて施設の改修工事に着手しています。また、施設の改修工事に併せて、国道340号カッパロードからの取り付け道路の舗装工事も、30年度中の完成を予定しています。 今後も工事の進捗状況について地域の皆様に情報を提供しながら、完成に向けて着実に取り組みます。
101	土淵 11/27	5区	<b>【遠野みらい創りカレッジについて】</b> カレッジの設備が足りない。敬老会や土淵まつりをカレッジで行いたとしても備品等が不足し開催できない現状である。備品等を整備してほしい。	生涯学習スポーツ課 課財政担当	「触れ合うように学ぶ場」として平成26年度から利用を開始した遠野みらい創りカレッジは、多くの研修メニューを展開し平成29年度には市内外から7,000人以上を受け入れています。 その受け入れには、旧土淵中学校の校舎と備品等既存の設備を有効に活用するとともに、必要な物品はその都度、他施設から借用するなどして取り組んでいますので、ご理解をお願いします。
102	土淵 11/27	5区	<b>【遠野みらい創りカレッジへのアクセス改良について】</b> カレッジと土淵バイパスの道路整備状況についても確認したい。	建設課	遠野みらい創りカレッジと土淵バイパスを結ぶ路線150mを拡幅する工事を平成31年1月に発注し、平成30年度中の完成予定となっています。
103	土淵 11/27	5区	<b>【遠野みらい創りカレッジの避難所設備の整備について】</b> カレッジが避難所になっているが、緊急公衆電話を早急に開設できないなど、設備が整っていない部分がある。併せて整備してほしい。	防災危機管理課 消防総務課	遠野みらい創りカレッジ事務所に特設公衆電話の回線があります。先般、体育館にも特設公衆電話を設置できるようにNTTに要望し、特設公衆電話端末を設置することでNTTと協議を終えています。
104	土淵 11/27	2区	<b>【災害時の対応について】</b> No.103に関連して、災害時に電話が使えなくなったらどうするのか。米通地区は電話が使えないと大変である。 屯所に駆け込むといっても、道路が災害で通れない場合もある。	防災危機管理課 消防総務課	消防団車両に無線を置いていますので、有事の際は、屯所に駆け込んでもらい無線をご使用ください。また、地域にアマチュア無線を使用できる人がいれば対応できることもあります。市防災センターでアマチュア無線の資格を取る研修を行っていますので、ぜひ町民の皆様のご参加をお願いします。 防災行政無線は屋内で聞こえないという問題があります。個別の受信器、各家庭で受信できるような個別受信システムのようなものもありますので、各地域にあった無線の整備を検討しています。
105	土淵 11/27	8区	<b>【災害時の対応について】</b> 台風24号の際、避難所はカレッジだが、分団本部は地区センターに開設となったが、事務所の鍵が開かず、FAX等の設備が使えなかった。 設備の関係で避難所と本部が離れているのは不便であるため、本部もカレッジに置くことができないか。 カレッジに無線を持ちこむと、体育館の火災報知機が誤作動し、停止操作は、カレッジ事務所で行えず、カレッジ職員がいないと対応できず大変である。調査してほしい。 カレッジが避難所になったが、安全ではないと感じる。 みちのくアラートで孤立した集落の救助訓練を行う予定だったが、霧が原因で中止になってしまった。どうやって孤立集落を助けるのか考えていく必要があるのでは。	消防総務課 防災危機管理課	地区センターを避難所とした場合と同様の行動をお願いします。報告方法は、FAXにこだわらずメールでも構いません。台風10号の時は、土淵地区センターが水浸し、遠野みらい創りカレッジに避難所を移した経緯があり、状況に応じた対応が必要となります。 訓練が中止になったのは、目視で100m以上先が確認できなければ中止とすることが決まっていたことによるもので、有視界飛行が原則となっています。 孤立した場合は、地元の消防本部だけでは対応できない場合もあります。食べ物で2～3日命をつなぐことを最優先として、日ごろから、最低3日間分の備蓄をしていただきたいと思います。
106	土淵 11/27	2区	<b>【災害時の対応について】</b> 台風24号の際に、米通地区で床下浸水があった。 土囊の土を要請したが、鍋割地区の山が崩れて一時的に通れなくなった。 何かあったあとはすぐ崩れたりする。なんとか連絡を取る手段を検討してほしい。	消防総務課 防災危機管理課	当時は、雨の状況を把握することが難しい時代でしたが、現在は、遠野市のアメダスで情報を調べることができます。雨量を想定して即対応することとしているため、ゲリラ豪雨でも事前に分かるものについては、状況を把握しながら対応しています。 事前予測の精度は上がっていますので、情報に基づいて迅速な行動をお願いします。



No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
107	土淵 11/27	2区	<p><b>【過疎地域の活性化について】</b> 山の中の集落の状況、若いものがほとんどいない。農業をやっている人も高齢者だが、土地をがんばって耕している。しかしシカ被害がひどい状況である。 山の集落は農業の希望が無くなってきている。 地域活性化とは生きる希望をみいだすことも大事であると考えているため、若者がいない集落でもなんとか生きる希望を見出すために協力してほしい。</p>	農林課	ニホンジカ対策についてはNo60のとおりです。 地域の活性化は、中山間地域のみならず、遠野市全体の課題ですので、できる限り協力していきます。
108	土淵 11/27	3区	<p><b>【有害鳥獣等による農作物被害について】</b> 産直に出荷している。様々シカ対策を行ったが効果は無かった。大変な目にあっている。</p>	農林課	鳥獣被害対策は、捕獲、被害防除、生息環境管理の総合的な対策が必要となります。鳥獣被害対策実施隊を中心とした捕獲強化、電気柵の助成とともに、地域ぐるみで被害対策を強化できるよう努めていきます。
109	土淵 11/27	8区	<p><b>【小さな拠点による地域づくりについて】</b> 地域運営組織について、指定管理の話があるがどこが管理するのか。地区センター機能について、小さな拠点について、運営組織の位置づけについて伺いたい。 職員については、引き上げするということであるが、今まで市がしている仕事をどのように行っていくのが問題であると考え。 指定管理モデルを先行するような地区を決めて進めていくなどの、やるならやるできちんと進めていかないと、住民の意識改革は難しいのではないかと。</p>	市民協働課	住民自治推進検討委員会で、地区センターの機能や指定管理の在り方についてどうあるべきか検討、協議しています。 11地区すべてが同時に指定管理になるのは難しいかもしれませんが、地域にあった状況で移行を進める予定です。 主事については、段階的に引き上げることを検討しています。
110	土淵 11/27	10区	<p><b>【小さな拠点による地域づくりについて】</b> 市の情報や研修等にて学んできたことを地域にフィードバックしてくれるためにも若い主事は必要ではないかと。 地区センターから主事を撤退させるのは再検討していただきたい。</p>	市民協働課	No.109に同じ。 住民が活躍できる環境づくりに努めていきます。
111	遠野 11/30	3区	<p><b>【サポートセンター機能の継続について】</b> 災害応急仮設住宅から災害公営住宅に移ってもサポートセンター(機能)が必要である。</p>	健康長寿課	仮設住宅入居者全員が、平成30年度中に災害公営住宅等へ入居となりますが、当面は相談等の支援窓口の継続が必要と考えています。支援機能の継続に向け、支援員配置について関係機関と協議していきます。
112	遠野 11/30	6区	<p><b>【小さな拠点による地域づくりについて】</b> 遠野6区は高齢化率が50%を超えており、区長や民生児童委員等のなり手がいない。また、地域づくりは高齢者中心となっており、地域だけでは担い手対策は難しいが、市としての対応はあるのか。 (関連) 行政として「人づくり」として何をしているのか。職員が地域ボランティアをすることで「人づくり」につながると考えるがいかがか。</p>	市民協働課 総務課	自治会長や区長など地区の役員の負担を軽減する仕組みづくりを考えなければいけません。 小さな拠点づくり事業は、コミュニティを守るための事業です。組織、事業のスクラップなどについて、見直しを進めていきます。 (関連への回答) 地域活動に関わることは、職員として地域への理解を深める機会となり、「人づくり」につながるものと考えます。 職員にはこれまでも、地域活動への参加を呼びかけておりますが、引き続き、積極的な地域参加について周知していきます。
113	遠野 11/30	14区	<p><b>【小さな拠点による地域づくりについて】</b> 小さな拠点とは、地区センター単位か自治会単位か。</p>	市民協働課	小さな拠点事業は、地区センター単位となります。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
114	遠野 11/30	14区	<b>【遠野駅舎について】</b> 遠野町は中心市街地もあり、まちづくりに駅舎問題は重要であるが、遠野駅舎と民話通りのポケットパークは今後どうなるのか。	まちづくり推進課	遠野駅舎については、JR東日本と協議を進めており、現在の駅舎と同規模で、JRと市との合築施設として整備する方向で進めています。現駅舎の外観を踏襲し、まちなかのシンボルとなるように十分な配慮を要望しています。 平成元年から4年にかけて整備した駅前通りのポケットパーク及び彫刻作品は、再配置や説明板の設置等により回遊性を高め、より魅力あるまちづくりに寄与するよう検討します。
115	遠野 11/30	4区	<b>【河川的环境整備について】</b> 70歳の私が自治会役員の最年少であり、274世帯の約半数が独居老人であり、自治会費を減免している。そういう状況でもあまり草が伸び過ぎないように年2回河川清掃しているが、中洲までは到底無理であるが、市で対応できないか。	建設課	河川清掃や草刈り等は市民協働として地元の方々に対応していただいているのが現状ですが、危険個所に立ち入るような場合は業者委託を検討しますのでご相談ください。
116	遠野 11/30	4区	<b>【街灯について】</b> 一日市通りの街灯が切れて暗くて困っている。	商工労働課	商店街の街路灯は、それぞれの商店街組合等で管理されています。市では、街路灯の老朽化対策とともに、照度(明るさ)の向上、環境負荷軽減と維持経費負担軽減を図るため、商店街街路灯のLED化に対する補助金制度を創設し、支援していきます。
117	遠野 11/30	10区	<b>【均衡あるまちづくりの推進について】</b> 私が住んでいる六日町とか下組町とかは道路幅が狭いところが多い。最近では町が小さくなっていると感じるが、そう感じないような平等で均衡あるまちづくりを望む。	建設課 まちづくり推進課	地元の声を反映した道路整備を推進していきます。
118	遠野 11/30	10区	<b>【魅力あるまちづくりについて】</b> イベントがない時は通りに人がいないが、イベントが多過ぎる。イベントがなくても何回も訪れたいまちづくりを望む。	観光交流課	まちなかのイベントは、人が集まり、消費が生まれ、経済活動が活性化する手段の一つと考えています。 今後は、市内商店街や関係機関、地区センター等と連携し、魅力あるまちづくりを目指していきます。
119	遠野 11/30	6区	<b>【歩道の整備について】</b> 何回も要望しているが、仲町のみが歩道がない。	建設課	歩道設置事業は交付金で実施することになりますが、近年は交付金内示率が低い状況です。道路幅員と用地の状況を確認しながら整備を検討していきます。
120	遠野 11/30	6区	<b>【本庁舎駐車場の管理について】</b> 本庁舎駐車場に毎回同じ車が朝まで駐車しているが、問題ないか。	財政担当	夜間や休日の漏水、災害時に迅速に対応できるように、一定数の公用車は常時駐車を許可しています。 また、ショッピングセンターとびあの産直等の荷捌き車両(軽トラ等)は、とびあ庁舎側の駐車場を利用しています。 夜間の長時間の個人車両については、宿直の巡回等により注意喚起を行っていますが、いわゆる不法駐車とみなす行為があった場合は、厳正に対応します。
121	遠野 11/30	6区	<b>【遠野まつり代表者会議について】</b> 遠野まつりの出演団体代表者会議に市長の出席がない。	観光交流課	市長は、基本的には遠野まつり実行委員会会長として実行委員会を招集し、出席しています。他の業務との兼ね合いから、やむなく欠席する場合がありますが、可能な限り出席するよう努めています。
122	遠野 11/30	6区	<b>【ふるさと公社の経営について】</b> ふるさと公社の経営改善問題について、債務超過となる報道されているが、3年前の計画の検証等がきちんとなされているのか。責任の所在が明確か。	第三セクター改革推進室	遠野ふるさと公社が策定した経営改革3か年計画は、平成30年度が最終年度となりますので、公社において計画に対する実績についての成果と反省を行う等、総括を行うこととしています。その総括を踏まえ新3か年計画を策定する予定です。 なお、市としてもこれまでの進行管理を含め、昨年8月に立ち上げた第三セクター改革推進プロジェクトチームが公社と一体となって経営改革に取り組んできました。 今後も、昨年12月にプロジェクトチームを格上げして設置した第三セクター改革推進室において、サポートを継続していきます。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
123	遠野 11/30	6区	【遠野市の財政見直しについて】 三年後の遠野市のプライマリバランスはどうか。	財政担当	平成31年度の予算編成においても実施計画事業の選択と集中を行い、プライマリー・バランスの黒字化を堅持しました。 3年後の平成33年度は、後期5か年の初年度であるため、地方債の発行にあたっては、毎年度更新する実施計画において財政計画との整合性を図りながら各施策を実施し、プライマリー・バランスの黒字化を堅持するよう努めます。
124	遠野 11/30	14区	【市営住宅の管理について】 市営住宅の空きが約20戸ほどあるが、募集はしないのか。空き住宅が増えると人口も減り自治会費にも影響する。 また、修繕が適切に行われていない。	建設課	市営住宅の入居者募集は、年4回(3ヶ月に1回)行っていますが、建築年数が古い住宅の応募が少ない状況です。 修繕に関しては、現在策定中の長寿命化計画において検討し、対応していきたいと考えています。
125	遠野 11/30	14区	【市営住宅の管理について】 市営住宅内の市道の草刈り等の管理を個人的に行っているが、本来市で行うべきではないか。	建設課	空家になっている箇所や専門業者でなければ対応できない箇所は建設課で対応しています。また、鶯崎市営住宅内の市道は、利用者がある程度特定されていますので、生活環境の整備の一環として、今後ともご協力をお願いします。草刈り等に係る経費に関しては、地元自治会と管理契約を締結するなど協議を進め、できる限り手当てできるよう対応していきます。
126	遠野 11/30	14区	【文書配布について】 区長の文書配布に民間企業のチラシ等も含まれている。	総務課	民間企業のチラシの配布は、原則、禁止としています。 ご指摘のあったチラシは、加湿器のリコールに関するお知らせであると思われます。その加湿器は、火災による死亡事故等が発生した製品で、消費者庁等から使用中止及び回収に係る市民への周知依頼があり、危害・危険を防止するためチラシを配布したものです。 今後とも、文書配布については、内容を精査し、慎重に対応を判断していきます。
127	遠野 11/30	15区	【稲荷下第二区画整理内の市管理公園について】 稲荷下第二区画整理内に市管理の公園が3つあるが、市で管理しないので地元で草刈り等をしているが、広くて大変である。市できちんと管理してほしい。	まちづくり推進課 市民協働課	当該公園については、市の管理地ではありますが、管理が行き届かず、ご負担をおかけいたしました。 平成31年度からは、市が指定管理者を置いて適切に管理していきます。
128	遠野 11/30	15区	【市職員の地域活動参画について】 市職員の地域活動への参加が少ない。市職員も地元の一員としての自覚をもって地域活動に参加すべきと考えるが。	総務課	市役所では、効率的で公私のバランスの取れた働き方の推進に取り組んでおります。 現在も、地域活動へ積極的に参加している職員はおりますが、働き方改革を進め、地域活動へ充てられる時間を生み出し、地域の一員としての役割を担うよう職員の意識を高めていきます。
129	宮守 12/18	2区	【小さな拠点による地域づくりについて】 指定管理者制度で予定している、法人の活動組織の範囲は。	市民協働課	指定管理者制度は、法人格を必須要件とせず、任意団体でも受けることができます。 地域づくり事業を進めるにあたっては、地域づくり連絡協議会が母体となった組織が最適ではないかと考えています。
130	宮守 12/18	2区	【日本のふるさとと遠野のイメージと農業の位置づけについて】 日本のふるさとを遠野市のスローガンに掲げているが、どのようなイメージか。 原風景の中の農業をどのように位置づけしているのか。	政策担当 農林課	自然、歴史、文化、神社仏閣、郷土芸能、遠野郷という風土は、他にはない大きな魅力です。遠野郷という括りが原風景を醸し出していて、田舎は誇るべき文化です。 開発一辺倒では失われるものもあるため、調和を取らなければならないと考えています。
131	宮守 12/18	2区	【スマート農業の推進について】 花巻市はスマート農業のシンポジウムを開き、国に提案している。 遠野市でも、スマート農業に支援してもらえないか。	農林課	スマート農業は、先端技術(ロボット技術・ICT技術)を活用し、農作業における省力化・軽労化を図ることを目的とし、担い手不足、高齢化による労働力不足を解消する一つの手立てとして、近年、国が積極的に推進しています。 内容については、大規模経営体向けのものから、作業の軽減を図るものなど幅広いものとなっています。しかし、技術が確立されていなかったり、インシヤルコストが高額であるため、本市のような中山間地域でも可能なものを、費用対効果を考慮しながら進めていくことを検討します。 現在、国は、様々なスマート農業の実証モデル事業を公募しながら推進しており、市内でもこれに応募する経営体もあることから、可能な限り支援をしていきます。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
132	宮守 12/18	2区	<b>【農林業支援について】</b> 7割が中山間なので、市のサポートをお願いしたい。	農林課	様々な制度等の活用も含め、できる限りの支援をしていきます。
133	宮守 12/18	5区	<b>【宮守地区センター・宮守総合支所・宮守出張所の改良について】</b> 健康管理センターを、地区センターとして活用したいということを要望してきたが、築50年も経過していることから、庁舎を壊して、支所機能を平屋でお願いできないか。飲食を伴うホールもお願いしたい。 消防署も交差点で危ないため、2階に消防団スペースを設けるなどして一体化したい。	市民協働課 財政担当 宮守総合支所 消防総務課	庁舎機能については、宮守地区の地域づくりや、町全体の機能連携を見据えて検討していきます。
134	宮守 12/18	5区	<b>【銀河の森周辺の保存について】</b> 福島交通がめがね橋の見学のため、1日に1～4台のバスが来ている。宮守、大迫、花巻と廻るコースのようだ。観光スポットとしての銀河の森の周辺を大事にしてもらいたい。電柱がない、昔のままが残されているので、大事にしてもらいたい。	観光交流課	福島交通の旅行商品には、現在、めがね橋の見学が盛り込まれています。これは、花巻市と遠野市の連携事業を活用して、商品造成していただいたものであることから、事業が終了しても引き続きコースに盛り込んでもらえるよう、観光会社等に売り込んでいく必要があります。 銀河の森の周辺については、今後の活用をどのように図るか、利用状況等を精査し、市民センター及び地区センターと連携して検討していきます。
135	宮守 12/18	5区	<b>【SLと観光振興について】</b> 三陸鉄道が来年開業する。釜石→宮古→盛岡のルートで、SLが運行できるように、JRIに働きかけてもらいたい。	観光交流課	釜石線沿線活性化委員会構成市町、沿岸市町と連携し、JRIに働きかけていきます。
136	宮守 12/18	1区	<b>【学校施設の整備について】</b> 高齢化は必然的なもの。今世紀末に、6千万になるとも聞く。小学校のエアコンの設置問題もあるが、洋式トイレが設置されていないことが苦痛ではないかと思う。	財政担当	空調設備は、国の交付金事業により、市内小中学校の普通教室すべてに整備する予定です。トイレについては、大規模改修に合わせて洋式化を図っており、校舎等の改修年度の違いにより学校の洋便器割合が異なりますが、市内小中学校の洋便器の設置率は、校舎、体育館とも45%となっています。 最近の改修では、トイレ内に1カ所は和便器を残していますが、そのほかは洋便器としています。大規模改修など機会を捉えて、段階的に整備していきます。
137	宮守 12/18	1区	<b>【小学校の存続と統合について】</b> 1区、2区の小学校の入学児童は1人である。小学校が成り立つのかという話がある。統合の考え方はあるのか。	教育委員会事務局	将来の地域づくりに関わる問題でもあるので、小学校や保育園の保護者が自ら自分たちの課題として捉えてもらえるよう、意見交換を行い、地域へ経過等の情報を提供するなどの過程を踏まえて、望ましい教育環境の構築に取り組んでいきます。
138	宮守 12/18	1区	<b>【学校教育環境について】</b> 人口が減ることは前からわかっているが、エアコンを整備しても将来的に統合を考える場合、無駄になるのでは。また、複式学級的环境はかわいそうに思えるが、統合の必要性はないか。	学校教育課 財政担当	複式学級には、メリットと考えられる点が多数あります。 例えば、異学年との縦の繋がりができやすいことや、少人数クラスならではの、一人ひとりに寄り添った学習指導を受けやすいことなどがあります。 一方、デメリットと考えられる点もあり、人数が少ないため、多様な意見に触れる機会が少ないことや、クラスの人間関係が固定化しやすく、だれかと競ったりする機会が少なくなるなどがあります。 子どもたちの健やかな成長のために、地域の方々のお声とお力をいただきながら、よりよい教育環境を整えていきます。 エアコン整備については、児童生徒の健康維持、学校環境及び熱中症予防の観点から空調設備を整備しようとするものです。学校が存在し、児童生徒がいる限り、地域間の格差が生じないように設備等を整備していきます。



No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
139	宮守 12/18	2区	【小さな拠点による地域づくりについて】 住民自らグループを作るという考えである。市内の区長の半分以上が、きらりよじまネットワークを訪問している。地区センターをNPOが運営しているが、実現に向けたネックは推進してくれる人材。人材の確保が大きな課題である。理事長は1ターン者。地域おこし協力隊も地域づくりに特化した人を募集してもよいのではないかと。今は町場だけに集中しているが。	市民協働課	住民自治推進検討会では、遠野市にあった運営モデルを絞って提示したいと考えています。将来的な指定管理者制度導入の議論の中で、きらりよじまも分析しています。NPOは特殊な事例で、北上市、奥州市は任意団体となっています。ふるさと市民会議に提案しながら、検討を進めていきます。
140	宮守 12/18	5区	【めがね橋周辺の再開発について】 10月14日から昨日まで、毎日、福島交通の利用者に、めがねばし直売所として、地図を配った。1時間単位の休憩場所として、トイレ、写真を撮る場所、買い物、ただで利用できるところがポイントのようだ。 通年で利用者を増やすためには、銀河の森の開発によって、遠野市に波及させられると思う。 公募で寄付を集める方法もあるので検討願いたい。	観光交流課	No134と同じ。
141	宮守 12/18	5区	【情報ビジネス校の利活用について】 情報ビジネス校の活用がされていない。子育て支援という親がいない。働き盛りの親の働き場がなくなると人が集まらない。IT、環境事業などの分野で、盛岡市のように、第三セクターを立ち上げるような仕組みが必要ではないか。	宮守総合支所	市では、老人福祉施設、誘致企業等様々模索しましたが、建物の構造が学校校舎用となっているため、他の用途に転用しやすく、実際に活用する企業等がないまま現在に至っています。有効活用する方法について、様々な意見を参考にしながら枠にとらわれず、効果のある活用方法について、実現性を踏まえながら検討していきます。
142	宮守 12/18	5区	【情報ビジネス校の利活用について】 全国的に椎茸が不足していると聞く。菌床椎茸になるかもしれないが、目先を変えれば情報ビジネス校を活用する人もいるのではないかと。	宮守総合支所	県の施設ではありますが、地域に波及効果がある有効な用途であれば、県と協議して検討します。なお、県では、必要な目的があれば、有償で一括して市に対して払下げする考えとなっています。
143	宮守 12/18	2区	【観光振興について】 福島交通の立ち寄りを、風の丘まで回遊してもらうようにPRすべきでないか。	観光交流課	No134と同じ。
144	宮守 12/18	5区	【地域医療の確保と交通弱者支援について】 菊池医院、達曽部診療所が4年前に無くなった。柏原医院もあるが将来的な存続が不安。宮守町は宮守ホールが検診会場となっているが、高齢者が行くのが大変という話で、検診を受診できていない。小さな拠点というのであれば、小さな単位でやるべきでは。交通手段がない方の移動手段についての考え方はないか。	健康長寿課 市民協働課	上郷町では、地区まちづくり計画事業で28年度から検診無料バスの運行事業をしていることから、事業を参考に検討をお願いします。 No.145、186の回答参照(健康長寿課)
145	宮守 12/18	4区	【検診を受診しやすい環境づくりについて】 検診は、合併前は各集会場に来ていたので、設備はある。集会所を会場にすれば検診率はあがると思うが。	健康長寿課	受診者の利便性やニーズから複数の検診を同日に実施しています。検査項目も増えたことから、広い検査スペースや検診車の配置スペースの確保が必要となっており、実施場所が限定されています。また、検診委託(実施)機関から検診に従事する医師の確保が容易でないこと、費用対効果から受診者数が一定数に満たない場合は検診実施回数を減らす等の見直しをお願いされており、現時点では実施回数や場所の拡大は難しい状況にあります。休日、夜間の検診も実施しているところでもあり、今後も受診しやすい環境整備に努めていきます。
146	宮守 12/18	4区	【情報ビジネス校の利活用について】 情報ビジネス校は、廃校して15年になる。校舎は使わないが、体育館を使うということができないか。市に移管とならないか。	宮守総合支所	No.142に同じ。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
147	宮守 12/18	1区	<b>【ひとり親家庭支援について】</b> 子育て環境は、病後保育など、地域連携などで充実していると感じる。一方、ひとり親家庭支援については、離婚親家庭との格差を感じる。寡婦控除は適用されるが、未婚はみなし扱いで、軽減適用となっている。保育園6年間では大きな差になると感じるが、ひとり親への支援の考えはないか。	こども政策課	ひとり親家庭支援施策については、児童扶養手当、医療費助成事業、就労支援、資格取得のための給付金事業等様々な分野において対応しているところであります。 また、保育料の軽減についても、本人の申請により「みなし寡婦」として適用していることから、個別に申し出をお願いします。
148	宮守 12/18	2区	<b>【小さな拠点による地域づくりについて】</b> 地域づくり、人づくりは時間のかかるもの。地域づくりフォーラムを年に1回開催して、地域支えあい事業の優良事例を学ぶ。自治会の取組を学んでいかないとやっていけないと感じる。集落格差がでるとも感じる。問題点を勉強しあう場が必要ではないか。	市民協働課	地域の課題を共有する場合は必要であることから、開催を計画していきます。
149	宮守 12/18	4区	<b>【放課後等デイサービスの運営支援について】</b> ぐんぐんハウスが宮守にできて、コムコムハウスもできて、障害のある子ども達が通う場所ができた。現在、人数が多い時にお手伝いしている。他の市は有料であるが、遠野市は無料ということで、市の配慮に感謝している。子どもも喜んでいる。スタッフが足りないので、支援を検討頂けないか。	こども政策課	市内で2カ所目の放課後等デイサービス事業所が開所したことから、基準に基づくスタッフが必要であることは認識しています。市としても円滑な事業運営のため、常に事業所との連携を図り、更に月1回程度の定期連絡会を開催することとしており、人員確保等についても情報を提供していきます。
150	宮守 12/18	2区	<b>【市長と語ろう会について】</b> 対峙するのではなく、話しやすい環境作りが必要では。お茶なども用意しては。	政策担当	話しやすい環境を構築することは、市長と語ろう会をより有意義なものとするため重要なことと認識しています。 貴重なご意見として承ります。
151	達曽部 12/19	5区	<b>【達曽部地区センターについて】</b> 小さな拠点としての施設整備。築40年が経過し、屋根塗装、電気系統の故障からの部品交換で故障が頻発している。事務所は倉庫としてしようとしていた場所。手狭な状況にある。児童クラブとの共用からのびのび使用できる環境にない。	市民協働課	市内各地区センターは、地域の拠点施設であり、計画的に改修整備を行っていきます。
152	達曽部 12/19	5区	<b>【歩道の整備について】</b> 宿側は歩道があるが、大川目地区は歩道がない。通学路として危険と感じている。	建設課	当該箇所は、建設当時、地区の課題等で整備区間を決めた経緯があり、生活に身近な道づくり計画に搭載されていません。現地を確認し、歩道の必要性と緊急性がある場合には、整備に向け関係部署と協議を進めていきます。
153	達曽部 12/19	2区	<b>【自治会集会所の整備について】</b> 自治会の集会所の整備について。	市民協働課	集会所改修補助金を廃止し、一括交付型モデル事業補助金の中で対応いただいています。地区で優先順位を決め、対応いただくようご理解をお願いします。
154	達曽部 12/19	2区	<b>【適切な避難場所の選定について】</b> 川に隣接している場所は、避難場所として不安。28年の語ろう会で提言したところ、災害種別の選定に取り組んでいただけると聞いたがその結果を。	消防総務課 防災危機管理課	ハザードマップの作成には、各地区の自主防災組織役員等に出席いただき、避難場所として意見を聴取したうえで、災害の種別により選定しています。
155	達曽部 12/19	2区	<b>【ハザードマップについて】</b> 平成29年度に策定したハザードマップでは、2、5、6区は指定緊急は不可となっているが、7区は何故ならなかったのか。	消防総務課 防災危機管理課	ハザードマップを作る際、自主防災組織の代表者と地域住民に地区センターに集まってもらい、検討して決めたものです。土砂災害だけでは適さないが、それ以外は適応するということから、避難所として指定しています。今後の指定については、地区の意見を聞き、実情に合わせ選定していきます。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
156	達曽部 12/19	1区	<b>【花巻市分の不法投棄物について】</b> 集落の奥の、花巻市分の土地に、タイヤ、冷蔵庫等の不法投棄物が積み上げられている。何とかしてもらえないか。ごみの問題は、増田知事の時からの案件である。	環境課	隣接する本市としても環境衛生等の関係から、県南広域振興局保健福祉部花巻保健福祉環境センター及び花巻市に対してできるだけ早く廃棄物の処理が行われるよう要望していきます。 なお、花巻市では、投棄場所地域内の河川の水質検査を年2回実施しており、環境基準値内であることを確認しています。
157	達曽部 12/19	2区	<b>【高齢者支援について】</b> 老人クラブは20名。宅老所が22名。子育ては結構だが、年寄りのことも考えてくれと言われた。空き家の利用の話も出ている。300万円事業の一部を、老人にもお願いしたい。	市民協働課 健康長寿課 生涯学習スポーツ課	地域づくり事業として、遊休施設等を活用した高齢者サロンの取組をしている地区もあります。地区まちづくり計画の中の事業として検討をお願いします。
158	達曽部 12/19	2区	<b>【老人クラブへの支援について】</b> 181億円に対し、人件費が30億円。箱モノをやめて老人クラブにお願いしたい。	財政担当 生涯学習スポーツ課	遠野市老人クラブ連合会に対しては、これまで財政支援に加えて、スポーツ等各種事業への人的な支援を行ってきました。 今後も、適切な支援のあり方について、遠野市老人クラブ連合会と共に考えながら支援していきます。
159	達曽部 12/19	3区	<b>【マラソン大会の運営について】</b> マラソンは全国で乱立している。掛け持ちしている選手から意見を聞くと、参加費は同じだが、対応に不満があると聞く。バックアップをお願いしたい。	生涯学習スポーツ課	じんぎすかんマラソンの参加者については、平成29年度から、ハーフマラソンの部を復活させるとともに、エイドステーションの設置、選べる参加賞等、同日に開催されるホップ収穫祭との連携もあり、年々増加しております。 参加者からは、じんぎすかんのおもてなしや大会運営等について好評をいただく一方、おもてなしの充実、参加賞の工夫、駐車場の確保等、様々な意見もいただいています。次大会以降、課題の改善に取り組むとともに、引き続き、市全体で盛り上げる仕組みを検討していきます。
160	達曽部 12/19	3区	<b>【観光振興について】</b> 観光に何十億円をかけてきたと思うが、観光客が下降気味ときく。観光客が何を求めているかという点で、建物を見に来ているとは思わない。地域の関心は、稲荷穴。昔は遊びに自由に行けたが、鉄格子で閉ざされている。観光事業に結び付けていただきたい。	観光交流課	多くの観光客は、日本の原風景である「永遠の日本のふるさと遠野」の歴史・文化・風土を実感するため訪れていると思われることから、今後も原風景を維持したいと考えます。 稲荷穴への立ち入りについては、安全性の確保を基本としながら、地区センターや地域と協議していきます。
161	達曽部 12/19	3区	<b>【情報ビジネス校の利活用について】</b> ビジネス校の活用について、模索して頓挫したとき。災害時の中間基地として力を入れている。中間避難場所を作ってはと県に提案してはどうか。1階は、格安で提供するような形で、県にプレゼンテーションをしてはどうか。	宮守総合支所	No.141と同じ。
162	達曽部 12/19	在宅介護支援センター 宮守	<b>【ひとり暮らし高齢者の安心安全について】</b> 緊急通報装置のサービスがあるが、達曽部は、診療所もなく、独居老人が多い地区であるため、システムを配付することは難しいか。	消防総務課	緊急システムのほか、服薬支援の貸し出しも行っており、緊急通報システムが付いているものもあることから、合わせて検討をしているところです。通報システムは平成30年度から始めています。
163	達曽部 12/19	4区	<b>【ドクターヘリ出勤時の情報共有について】</b> ドクターヘリが学校に来たという事案があったが、地区民はわからないため防災無線で放送するなど情報提供できないか。地区センターにも連絡してほしい。	消防総務課 遠野消防署	ご意見いただいた内容については検討します。なお、施設等にはその旨を連絡しています。ドクターヘリは特別なものではなく、消防本部で必要と判断されたときに、要請しているものです。
164	達曽部 12/19	4区	<b>【機能別消防団市役所班について】</b> 市役所消防があるが、地域の消防団も人材不足。若手職員は、地域の消防に返すべきではないか。	遠野消防署	ご意見いただいたとおり、地域の中で活動するべきと思っています。現在、機能別消防団員は30人で、5年の活動後には、地域での活動する予定としています。職員研修の一環としてご理解願います。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
165	達曽部 12/19	1区	【ふるさと公社の経営について】 遠野のどぶろくをセット販売するなど、ふるさと公社は商売が下手ではないか。	第三セクター改革 推進室	頂いたご意見を参考に、例えば遠野ふるさと公社で扱っているギフトカタログ「遠野味紀行」のどぶろくセットの商品のうち、人気のあるものを店頭でも販売する等、工夫を凝らした販売戦略をふるさと公社と共に取り組んでいきます。
166	達曽部 12/19	2区	【議会について】 遠野テレビは2億5千万円が5億に増えた。なぜという市議会議員がいない。	議会事務局	議員は、議案の内容を調査した上で市議会定例会に臨みます。議案によっては、定例会前の議員全員協議会で市側から概要説明がされるものもあり、この中の質疑で疑問を解消できる場合もあります。当該事業については、事前の調査等によって疑問が解消され、必要な予算と判断したためだと思われます。
167	達曽部 12/19	2区	【議会について】 先日の議会中継でマイクが聞こえにくかった。	ICT担当	12月定例会の委員会の中継放送において、音声小さく聞きづらい事象があり、マイクに近づき声を大きく話すなどの対応を取りました。放送終了後において、放送設備の各機器を点検しましたが異常等の不具合は確認できなかったため、改めて点検及び再調整を行い、現在は正常に放送できることを確認しています。定例会前には、引き続き機器のチェックに努めていきます。
168	達曽部 12/19	2区	【遠野市の人口減少について】 日本の人口も減少していると聞かすが、人口減少をどのように考えているか。	政策担当	市では、将来人口展望となる「遠野市人口ビジョン」と、人口減少に対して積極的な取組を定めた「遠野スタイル創造・発展総合戦略」を平成27年度に策定しています。人口ビジョンでは、2040年に社会保障・人口研究問題所が推計した17,786人よりも約2,400人多い20,248人と推計しています。そのためには、合計特殊出生率の上昇と、雇用の確保及び移住の促進による転出の抑制・転入の促進、高齢者の健康増進による平均寿命の延伸を図ることが必要です。そのために、まち・ひと・しごと創生法に基づき策定した「遠野スタイル創造・発展総合戦略」では、5つの重点プロジェクトを掲げ、人口減少に立ち向かう戦略としています。政府も日本の少子高齢化に歯止めをかけ、誰もが活躍できる社会を創り上げることを目指しています。
169	達曽部 12/19	4区	【小さな視点による地域づくりについて】 各自治会ごとに地区センター所長が出向き、まちづくり計画について説明してほしい。地域活動専門員が何をしているかわからない。	市民協働課	地域活動専門員の活動内容や様子など、情報発信が不足していたことから、地区センターのホームページ等で情報発信に努めていきます。
170	達曽部 12/19	2区	【危険な空き家への対応について】 2区宿地区の空き家について。強風が吹くと壊れそうなども危険な状態である。	まちづくり推進課	空き家の所有者又は管理者は、周辺の生活環境に悪影響を及ぼさないよう空き家の適切な管理に努める必要があります。危険な状態にあるなど適切に管理されていない空き家については、所有者等に対し適切な管理をするよう助言・指導していきます。
171	達曽部 12/19	2区	【銀河の森の整備について】 銀河の森展望台が、杉で見えなくなっている。つり橋をかければ、利用者も増え、健康づくりにもつながると思うが。	宮守総合支所	銀河の森は観光地のひとつである「めがね橋」の高台にあり、遠野「西の玄関みやもり」検討会で、展望台も含めた周辺の環境整備について協議を進めていきます。
172	鱒沢 12/20	4区	【鱒沢地区センターの整備について】 地区センターの建て替えの進行状況は。	市民協働課	早期の供用開始を目指して整備を進めていきます。
173	鱒沢 12/20	4区	【河川改良について】 築をやっているが、砂利が堆積してる状況であった。12月予算の進行状況についてどうか。	観光交流課	12月議会において築の砂利撤去等の予算が可決されており、平成30年度内に砂利撤去等を行う予定です。



No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
174	鱒沢 12/20	4区	<b>【鱒沢地区センターについて】</b> 地区センターの整備が予定より遅れているので、仮の地区センター機能を置くことができないか。	市民協働課	No.172に同じ
175	鱒沢 12/20	3区	<b>【老人憩いの家の整備について】</b> 老人憩いの家は、雨漏り、駐車場も環境が悪い。サロンもやっているの、できるだけ早くお願いしたい。	市民協働課	No.172に同じ
176	鱒沢 12/20	3区	<b>【No.176関連】</b> 情報が降りてこないの、柏木平の施設を仮にでも使ってよいのではないか。	市民協働課	No.172に同じ
177	鱒沢 12/20	4区	<b>【No.176,177関連】</b> 柏木平の話は、以前に話したこと。お金がかからなければ、ゆうゆうプラザもあるのでは。	市民協働課	No.172に同じ
178	鱒沢 12/20	3区	<b>【No.176,177,178関連】</b> 早くこの場所に作ってもらった方がよいという議論であった。一時的におくのではなく、新築してほしいという話であったと思う。	市民協働課	No.172に同じ
179	鱒沢 12/20	1区	<b>【空き家の利活用について】</b> 空き家が増加している。1区に2世帯が空き家に引っ越してきた。人数が多い家族である。夜も電気がついて賑やかさが取り戻った。基準には厳しいものもあると感じている。子ども4人が引っ越している。	まちづくり推進課	利活用が可能な空き家については、観光交流課と連携し移住者の受け皿を広げるために、空き家バンクへの登録を促進していきます。 今年度からは、専門家を交えた空き家相談会を実施しており、今後も継続した開催によって、利活用をはじめ、空き家に関する諸問題に対処していきます。
180	鱒沢 12/20	1区	<b>【空き家の解体について】</b> 岩手国体の前に、親族を頼って空き家を解体した。そういう場合に、問題があるか。	まちづくり推進課	本来、所有者が行うもので、問題ありません。 利活用の見込みが無く、今後の管理もできない空き家については放置せずに解体し、更地で管理することが望ましいです。
181	鱒沢 12/20	3区	<b>【建造物の焼却は違法か】</b> 古い建物を燃やしたら、違法になるか。	まちづくり推進課	古くなった建物については適正に解体及び廃棄物処分をする必要があります。特に80㎡以上の建物の解体等については建設リサイクル法により分別解体及び資材の再資源化並びに着手前の届出が義務づけられています。なお、不用品を燃やすこと自体が問題となりますのでご注意ください。
182	鱒沢 12/20	2区	<b>【ほ場整備に係る情報提供】</b> 集落営農法人組織研修でほ場整備が0円でもできる旨を聞いてきたので、情報まで。	農林課	ほ場整備事業の受益者負担については、農地集積率や各種要件の達成度によって異なり、一定の条件を満たせば受益者負担が無く実施できる場合もあります。 今後、ほ場整備事業を希望する際は、一度、市の担当者にご相談願います。

No.	町名 開催日	発言者	意見・提言内容	担当課	回答
183	鱒沢 12/20	2区	【小さな拠点による地域づくりについて】 秋田に地域づくりの研修にいった。NPO等への意向はあるか。	市民協働課	小さな拠点による地域づくりは、より多くの、かつ、多様な住民の参画が必要です。 当面は、地域づくり連絡協議会を機能強化した組織が事業運営に取り組むことが適当であると考えています。将来的に活動財源を確保するための収益事業等を実施するときに、NPO法人等の法人化を検討したいと考えています。
184	鱒沢 12/20	6区	【スクールバス停留所の防犯灯設置について】 中学校のスクールバスの停留所が2km離れている。街灯を検討いただきたい。	市民協働課	市内には、約3,600灯の防犯灯があります。毎年要望を取りまとめて追加設置をしていますので、地区センターにご相談ください。なお、灯具等の管理は地元負担となるので、要望する際は、自治会等で十分な協議をお願いします。
185	鱒沢 12/20	6区	【遠野西中学校のスクールバス運行について】 鱒沢方面は、迷岡商店前が乗降場所に指定されているため、柏木長根地区の中学生は、防犯灯もない道を2キロも歩いている。改善の検討をお願いする。	学校教育課	自宅と最寄りのバス停が2km以上離れているということで、市教育委員会事務局、遠野西中学校、スクールバス運行事業者とで現地の確認を行いました。 その結果、経路全体の運行時間や運行経路の安全性などを考慮して、自宅に近い場所にバス停を変更する方向で調整を進めています。 新年度に向けて、スクールバス運行経路の検討を各学校で行うこととなります。既存の経路にとらわれることなく、児童生徒及び保護者の負担がより軽減されるような運行経路となるよう努めていきます。
186	鱒沢 12/20	6区	【交通弱者等の検診受診支援について】 保健推進委員の会長もしているが、11月中にとつてあるいたが、鱒沢は受診率が低い。声もかけても足がないから行けないと言われる。鱒沢小学校まで来れないことへの支援検討をお願いできないか。	健康長寿課	No.145の回答同様、広い検診スペースの確保が必要なことから、実施会場が地区センターや学校等に限定されます。検診会場までの足の確保については、一部の地域で試験的に実施・検証していますが、単に検診会場までの交通手段の確保のみではなく、他分野・多岐にわたる交通弱者対策について、地域を含む市全体で新たな交通対策を検討していきます。
187	鱒沢 12/20	6区	【シルバー人材センターの登録状況について】 鱒沢のシルバー人材センターの登録がないと聞く。どのくらい登録しているのかわかりたい。	健康長寿課	平成31年1月10日現在、宮守町鱒沢地区では8名が会員登録しています。
188	鱒沢 12/20	6区	【ドクターヘリ離着時のマナーについて】 ドクターヘリがでたら、子どもたちが見守っているなか、大人がたくさん来てどうかと思う。	遠野消防署	達曽部地区の要望から放送を試みましたが、課題を伴うことから、今後は、今までと同様、施設に連絡し防災無線放送は行わない予定です。
189	鱒沢 12/20	5区	【除雪について】 踏切をわたって283号に出る道路が、除雪にならない。	建設課	市道は約1,300kmあることから除雪は幹線市道を優先し、利用者の少ない路線は除雪している状況です。 県管理の道路については県にお願いしていますので、県と市と協力しながら除雪を進めます。不足する場合は周囲の方々と協力し合う「市民協働」によって除雪を進めていただきたいと思います。
190	鱒沢 12/20	5区	【鱒沢駅のトイレ設置について】 鱒沢駅にトイレがないので検討願いたい。	市民協働課	鉄道利用者は、車両内のトイレを利用いただくこととなります。 それ以外の利用者については、利用要望等の状況を確認、検討し、判断していきます。
191	鱒沢 12/20	3区	【冬季間の道路適正管理について】 駐在所から船戸橋に抜ける道路だが、アイスバーンで危険な道路。チェックしてほしい。路線バス、スクールバスが通る道路である。過去に路肩を外したこともある。	建設課	高路線は日影区間であることから路面凍結が著しいため、状況に応じ、適切な滑り止め砂や融雪剤散布を行っていきます。